

# Canon

## キヤノン・デジタルホン・システム

# DIGI 408

## 工事説明書

### 目 次

1. 機器構成 .....	P 1
2. 主装置の工注 .....	P 4
3. 電話機の工注 .....	P 8
4. スイッチ概要及び調整 .....	P 11
5. システムの立上げ .....	P 15
6. 運用データ登録 .....	P 17
6-1 運用データの登録 .....	P 17
6-2 フレキシブルキーアサイン .....	P 35
6-3 課金データ転送 .....	P 38
7. ユーザーデータ登録 .....	P 40
8. パーツカタログ .....	P 48

# 1 機器構成

## 1-1 概要

本装置の回線収容能力は標準構成で、外線2回線、専用電話機4台、単独電話機1台です。オプションカードの増設により外線2回線、専用電話機4台、単独電話機1台の増設及び、ドアホン2台、拡声装置1台の接続が可能となる。さらに、オプションカードでハンズフリー機能、スーパーLCR機能も追加でき、ICメモリカードの挿入で電話帳機能及び、データ一括設定が可能となる。

## 1-2 構成

(1) システム構成図

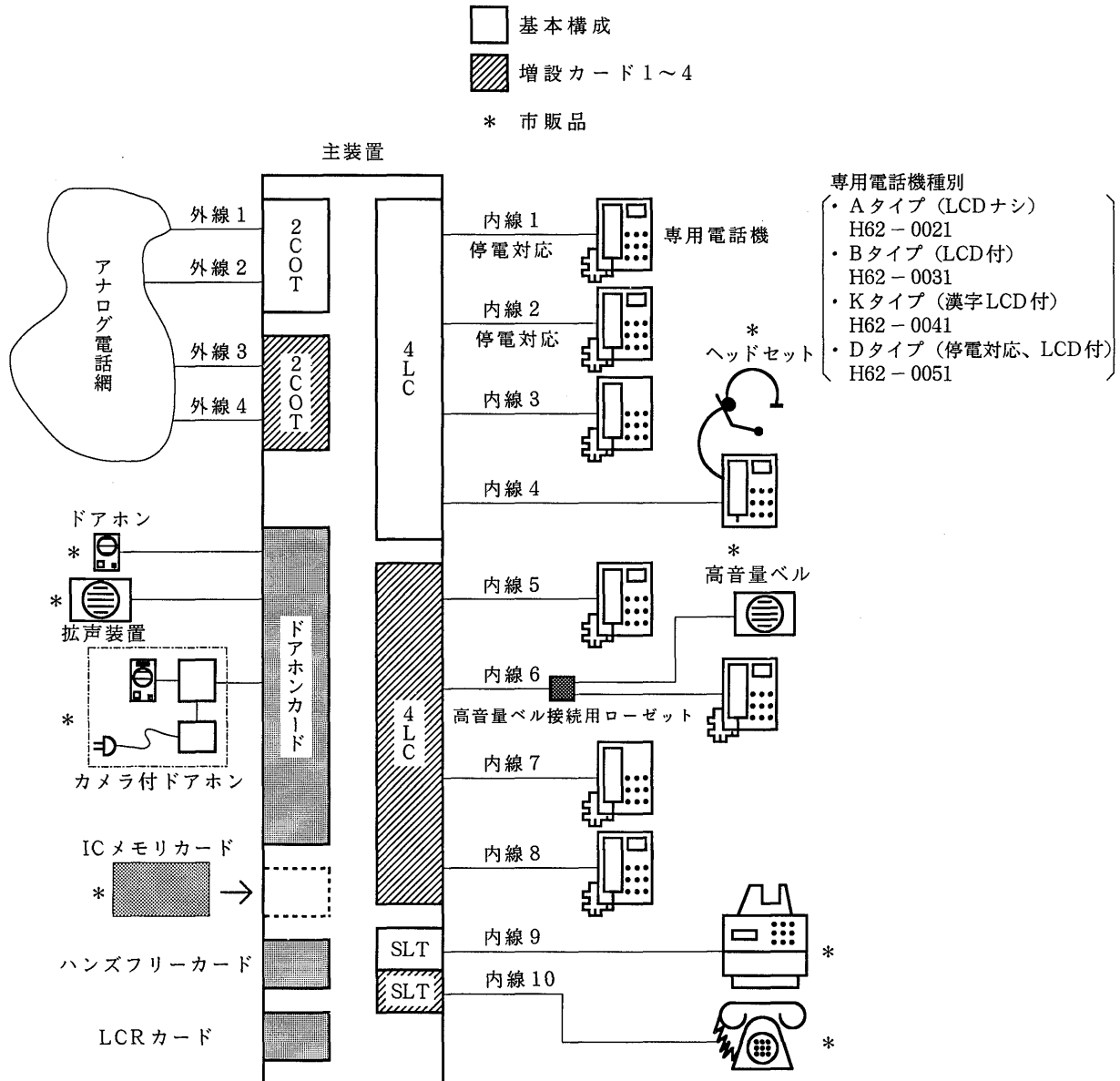


図1-1 システム構成図

(2) システム構成リスト

(i) 増設カード1~4

表1-1

用途	内線番号	端子番号	標準実装	増設カード1	増設カード2	増設カード3	増設カード4
内線1	11	01	○				
内線2	12	02	○				
内線3	13	03	○				
内線4	14	04	○				
内線5	15	05		○	○	○	○
内線6	16	06		○	○	○	○
内線7	17	07		○	○	○	○
内線8	18	08		○	○	○	○
単独電話1	19	09	○				
単独電話2	20	10		○		○	
外線1		01	○				
外線2		02	○				
外線3		03		○	○		
外線4		04		○	○		

・ 2局線/4内線/1SLT増設カード (H62-4051) ————↑

・ 2局線/4内線増設カード (H62-4061) ————↑

・ 4内線/1SLT増設カード (H62-4071) ————↑

・ 4内線増設カード (H62-4081) ————↑

(ii) 他のオプションカード

表1-2

用途	接続端子	オプションカード	オーダー番号
ドアホン又はカメラ付ドアホン	ドアホン1 ドアホン2	ドアホンカード (ドアホン・カメラ付ドアホン) 拡声装置は市販品を使用	H62-4091
拡声装置	スピーカ		
拡声装置用コントロール出力	リモート		

表1-3

用途	オプションカード	オーダー番号	備考
ハンズフリー通話	ハンズフリーカード	H62-4101	Aタイプ以外の専用電話機で、システムに1組のみ有効。
LCR	LCRカード	H62-4111	日本テレコムよりLCRデータをダウンロードして使用。
電子電話帳 各種設定データの記憶	ICメモリカード	外部市販品を使用	

### (3) オプションカード外観

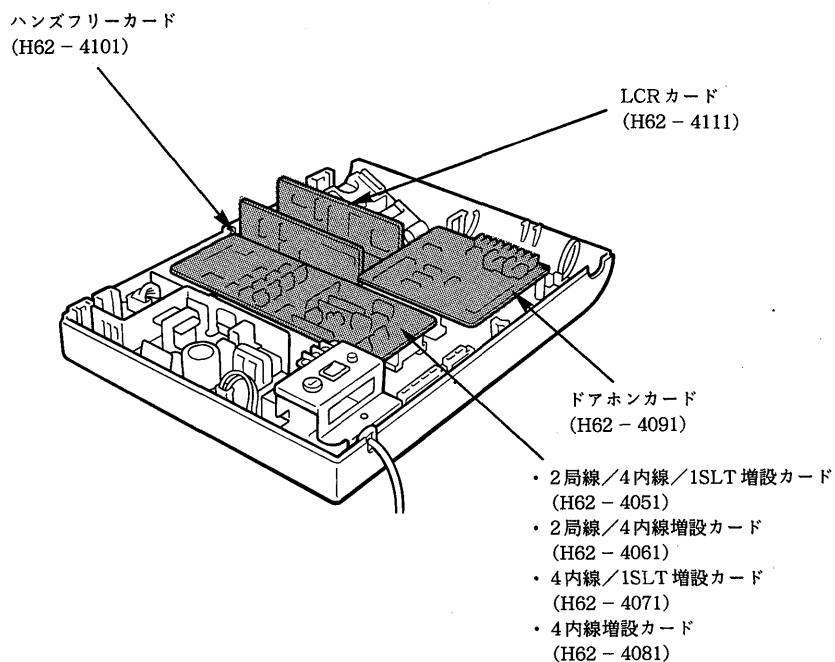


図1-2 オプション配置図

### (4) ヒューズについて

電源1次側1個、3A125V (X66-6622-000)

(ヒューズが切れた場合は、原因を調査し障害を除去した後、規定のヒューズに交換して下さい。)

## 2 主装置の工注

### 2-1 工事をはじめる前に（設置時注意事項）

1. 直射日光の当たる場所や暖房設備の近くへの設置は避けて下さい。
2. 風通しの良い場所に設置し、密閉状態の所は避けて下さい。
3. ノイズ防止の為、テレビ、ラジオ、オーディオ機器等から2m以上離して設置して下さい。
4. 接続する局線の線路抵抗は次の範囲で使用できます。
  - ・ XB形、DEX形局 1,700 Ω以下
  - ・ A形、H形局 800 Ω以下
  - ・ C<sub>1</sub>、C<sub>2</sub>形局 1,200 Ω以下
5. 動作温湿度範囲は、温度0～40℃、湿度20～85％です。  
（結露する場所は避けて下さい。）
6. 高周波ウェルダ等、高周波を発生する機器のある所への設置は避けて下さい。
7. 図2-1矢印で示す主装置の上、左右、手前方向に15cm以上空間を確保して設置して下さい。

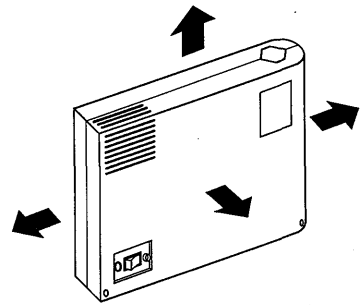


図2-1

### 2-2 主装置の工注

#### (1) 主装置の開け方

①のビスを外し、矢印の方向にカバーを持ち上げ、主装置を開けます。

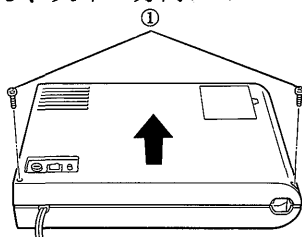


図2-2

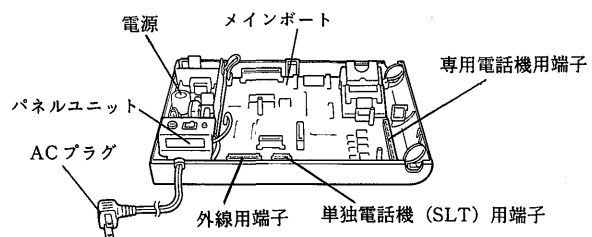


図2-3

#### (2) 主装置の壁掛け

(i) 付属の「主装置壁かけ取付穴あけ図」を利用して、取付穴位置を決めます。  
次に、下図の様に①のビス4本で、ブラケットを壁に固定します。

(ii) 固定されたブラケットに主装置を掛け、付属のビス2本を使用し②の位置で固定します。

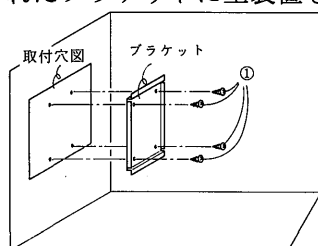


図2-4

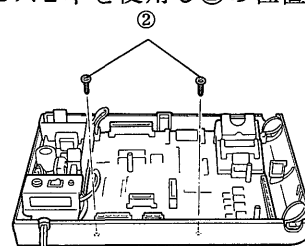


図2-5

(3) 外線、内線ケーブルの接続方法

1. 信号説明

専用電話機、SLT用端子の信号、クイックコネクタ及び、モジュラローゼットの接続は以下に示す通りです。

表2-1

コネクタ ピンNo.	ローゼット ピンNo.	信号名	配線の色	用途
1	L1	T	青	SLT及び停電時のDタイプ専用電話機の音声線
2	L2	R	白	
3	L3	P	茶	専用電話機のデータ及び音声線
4	L4	M	黒	

2. クイックコネクタの結線方法

内外線、SLT端子への配線は、クイックコネクタ（黒）を使用します。結線方法を以下に示します。

- (i) プラグの電線挿入穴へ電線を通し、プライヤ等でコネクタを圧接します。(図2-6)
- (ii) 電線の余長をニッパ等で切断します。(図2-7)

注1. 圧接の際、カバーが本体にロックされるまで押し込んで下さい。

注2. 余長切断の際、余長部を図2-7の様に持ち上げ、V字状の溝に食い込ませて、モールドの斜面部位置で切断して下さい。

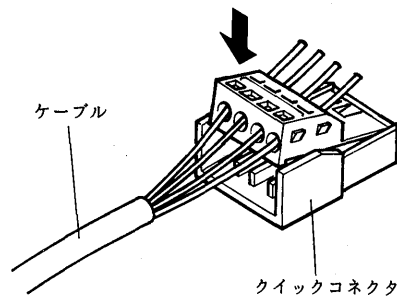


図2-6

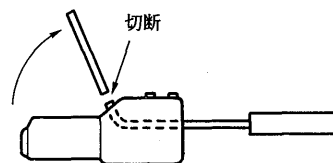


図2-7

3. 内線の接続方法

クイックコネクタ（黒）とローゼットを以下の様に接続し、配線を行って下さい。

- (i) A、B、Kタイプ専用電話機

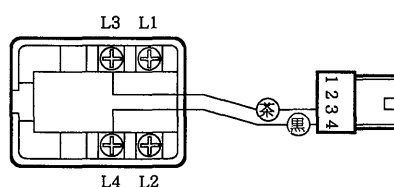


図2-8

(ii) Dタイプ専用電話機

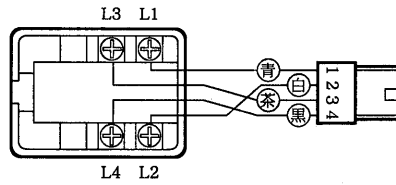


図 2 - 9

4. 外線の接続方法

クイックコネクタ（青）を以下の様に接続して下さい。

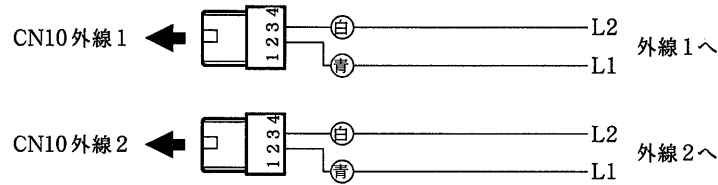


図 2 - 10

5. 単独電話機（SLT）またはFAXの接続方法

SLT : Single Line Telephone

クイックコネクタ（黒）とローゼットを以下の様に接続し、配線を行って下さい。

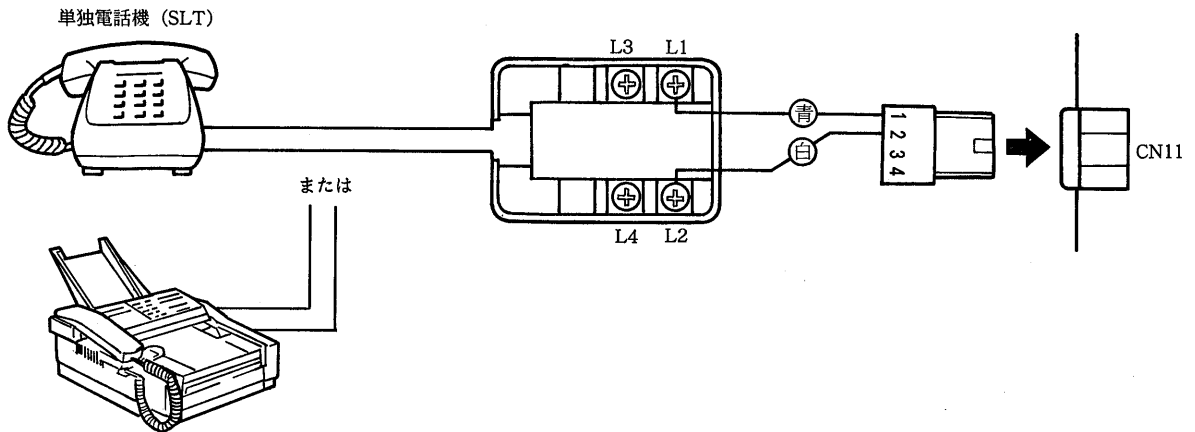


図 2 - 11

注 1. SLT、FAXに関係なく、接続されている外線が極性反転すると、それに同期して極性反転させます。ただし、着信リバーズには対応していません。（オプションのSLT端子のみ）

注 2. F網の無鳴動着信（1,300Hz）は利用できません。

注 3. SLTを付けた場合でもデータ設定<プログラムNo.301>をファクスにすると、各専用電話機から（ファクス）キーでSLTに転送できます。

#### (4) アースの接続方法

通信用第三種アース（100 Ω以下）を接続する場合は、付属の端子台とショートバーを図2-12の様に、FGとLG間に取り付けた状態で、アース線をFG端子に固定してから行って下さい。

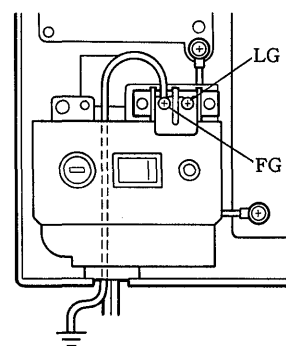


図2-12

#### (5) 配線上の注意

1. 配線ケーブルは、下ケースについているロッキングワイヤーサドル、束線バンドで固定して下さい。
2. 主装置と専用電話機（ローゼット）間の配線は必ず電子ボタン電話用ケーブルを使用して下さい。

- ・ 2対ETIケーブル（沖電線）
- ・ 2対ICTケーブル（富士電線）
- ・ 2対ボタン電話用ケーブル
- ・ 2対ICT-SBケーブル（シールドケーブル）

L1とL2及びL3とL4にそれぞれペア線を使用して下さい。

0.4mm以上のケーブルを使用

3. 主装置と専用電話機間の通信路の長さを以下のようにして下さい。

線径 (mm)	0.4	0.5	0.65
線路長 (m)	195以下	300以下	450以下

4. 主装置とドアホンの間の1線の線路抵抗は、10 Ω以下で使用して下さい。（ループで20 Ω）
5. 主装置と構内放送用スピーカの配線は、シールド線を使用し17m以下で使用して下さい。
6. 強電界地区の配線ケーブルは、シールド線を使用して下さい。
7. アースの付線は単独アースより取って下さい。（接地抵抗100 Ω以下）
8. シールド線を使用するときは、必ずアースを取って下さい。
9. AC100V電源は専用コンセントを使用して下さい。  
（エアコン、複写機、工作機械との同一使用は避けて下さい。）
10. 機器や配線ケーブルは、OA機器等から3m以上離して下さい。
11. ノイズ防止の為、外線と内線ケーブルは同一配管内に収容しないで下さい。
12. 配線ケーブルをステップで止めるときに、ケーブルに傷をつけたり強くとめたりすると障害の原因となるので注意して下さい。



# 3 電話機の工注

## 3-1 専用電話機の工事

(1) 付属のモジュラーコードにより専用電話機とローゼットを接続します。

マスター電話機の端子番号は、工場出荷時、01です。

(マスター電話機の端子番号は、データ設定により変更可能です。端子番号01の電話機は表示器[LCD]の付いた専用電話機を取り付けて下さい。)

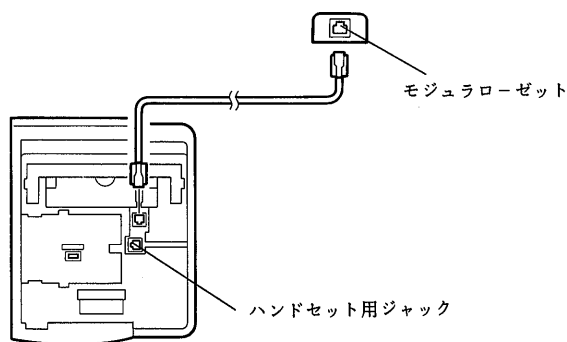


図3-1

(2) 停電時の設定

停電時は、外線1が内線端子番号01へ、外線2が内線端子番号02へそれぞれ接続されます。従ってDタイプ電話機を停電対応用として内線端子01もしくは02へ接続する場合は、電話機裏面のダイヤル種別設定SWを設定する必要があります。

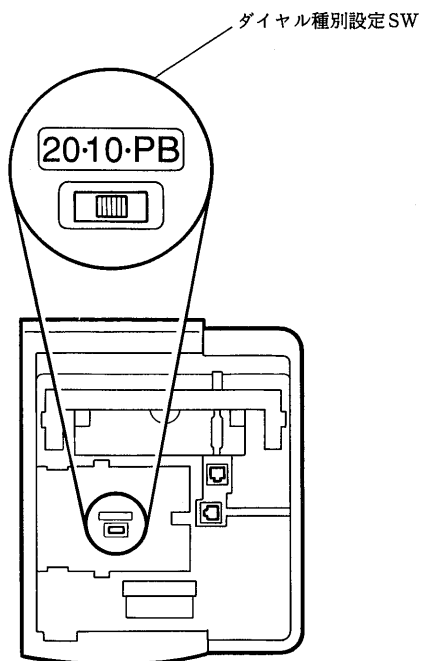


図3-2

(3) ワンタッチ／ファンクションシートの取り付け

(i) 図3-3に従い、同梱のワンタッチシート、ファンクションシートをセットして下さい。

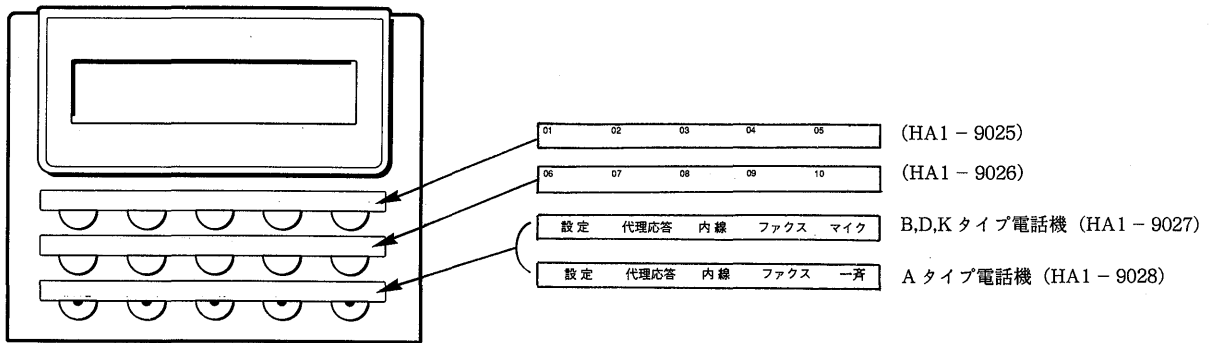


図3-3

(ii) 各シートの上から、ワンタッチカバーを取り付けて下さい。

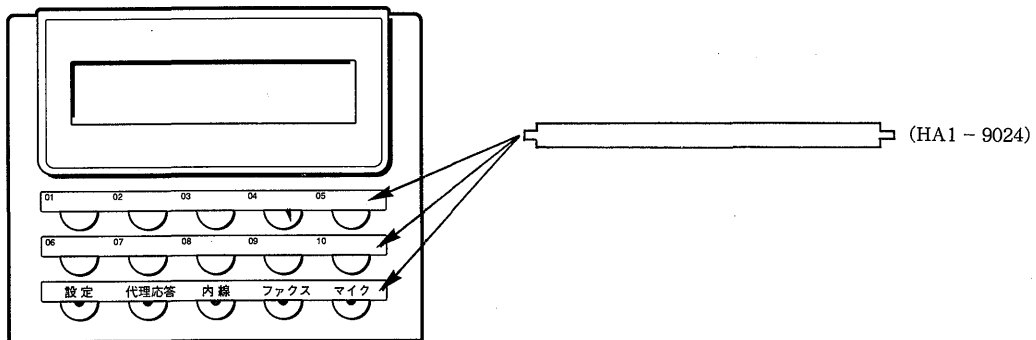


図3-4

(4) 電話機の壁掛け (オプション)

- (i) 付属の壁掛けアクセサリ (H62-4121) を付属のビスを使い、壁に固定します。

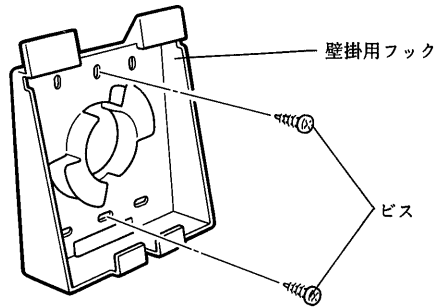


図 3-5

- (ii) 図に従いハンドセットハンガーを取り付けます。

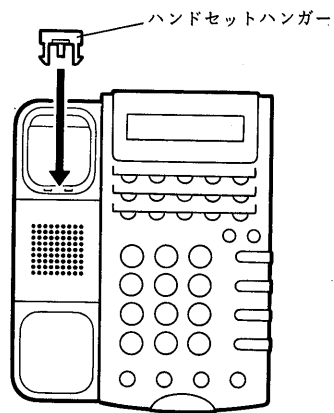


図 3-6

- (iii) 図のように壁掛け用フックに専用電話機を取付けます。

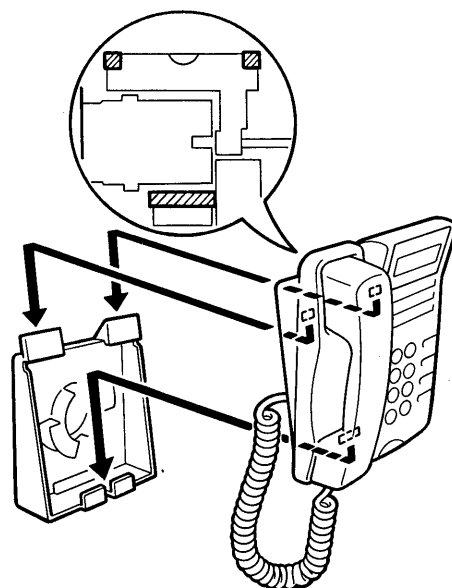


図 3-7

# 4 スイッチ概要及び調整

## 4-1 スイッチ概要 (メインカード)

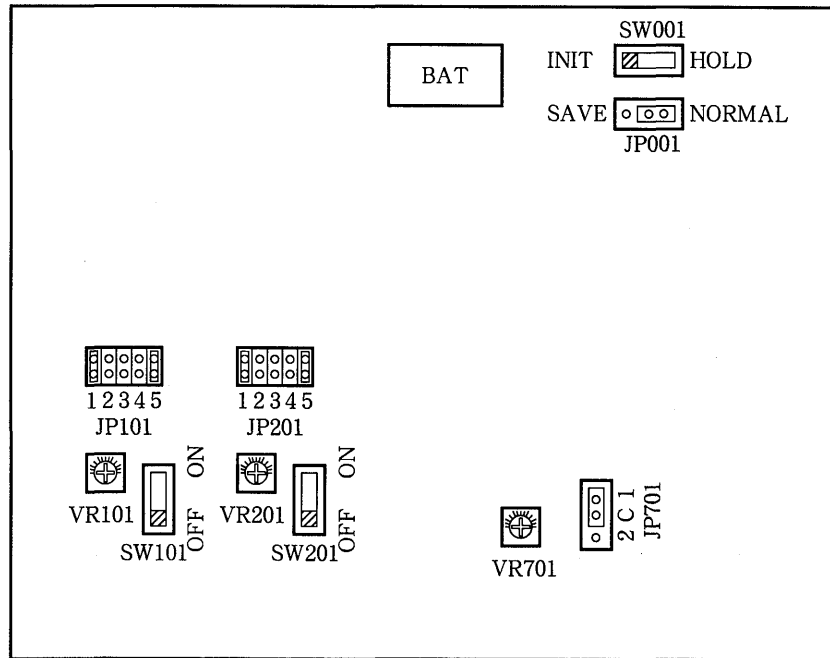


図 4-1

表 4-1

記号	内 容	出荷時設定
JP001	SAVE : 未使用 NORMAL : 通常動作時	NORMAL
JP101	1と5に接続すると外線1のバランスングネットは、デフォルト値に設定される。1を2または3に替えると他の抵抗値が選択でき、5を4に切り替えるとVR101にてバランスングネットを調整できる。	1と5
JP201	1と5に接続すると外線2のバランスングネットは、デフォルト値に設定される。1を2または3に替えると他の抵抗値が選択でき、5を4に切り替えるとVR201にてバランスングネットを調整できる。	1と5
JP701	1-C : 内線9 (SLT) のバランスングネットがデフォルト値に設定される。 2-C : 内線9 (SLT) のバランスングネットがVR701にて調整できる。	1-C
SW001	INIT : 電源投入時運用データがクリアされる。 HOLD : 電源オフ時の運用データを保持する。	INIT
SW101	外線1の3dBパッドをON/OFFする。	OFF
SW201	外線2の3dBパッドをON/OFFする。	OFF
VR101	JP101の5を4に接続した時に外線1のバランスングネットを調整する。	中間値
VR201	JP201の5を4に接続した時に外線2のバランスングネットを調整する。	中間値
VR701	JP701を2-Cとした時、内線9のバランスングネットを調整する。	中間値

## 4-2 パッド (PAD) の調整

パッドの調整は、主装置の設置場所が電話局から近く、側音（受話への回り込み）が大きい場合に行います。

パッドの調整は、メインカード上の SW101、SW201で行います。

OFF : 通常使用時 (0dB)

ON : 側音が大きい時 (3dB)

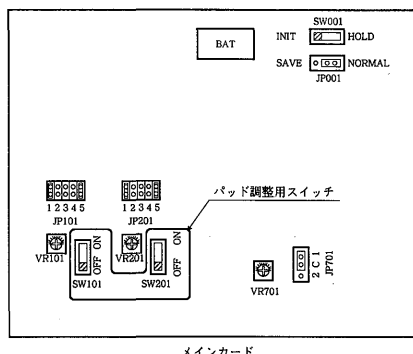


図 4-2

## 4-3 バランシングネットワーク調整

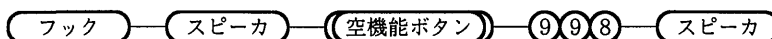
バランシングネットワークの調整は、受話器の側音が大きい場合や、FAXの手順／画像信号が通りにくい場合に行います。

外線、SLTへ調整トーンを送出します。トーンの種類はホワイトノイズ／保留音です。

### (1) バランシングモードボタンの設定

バランシングネットワークの調整は、主装置テストモードにて行います。

バランシングモードを使用する為には、専用電話機の機能ボタンにバランシングモードボタン（以下 **（バランシング）**）を設定する必要があります。以下にその方法を示します。



※空機能ボタンの無い場合は⑨⑨⑨を入力し、概設定を取り消して下さい。

### (2) バランシングモード

**（バランシング）** 押下後、バランシングモードへ移行します。



(3) 各バラシングネットワーク調整

本調整を行う際は、必ず電源をOFFした状態で行って下さい。

(i) 外線のバラシングネットワーク調整

- ① 調整対象となる回線に該当したメインカード上のJP101、201の「5」のプラグを「4」へ、「1」のプラグを「1」～「3」のいずれかへ、差し換えます。(P11参照)
- ② メインカード上のSW001が「HOLD」側であることを確認し、電源をONします。

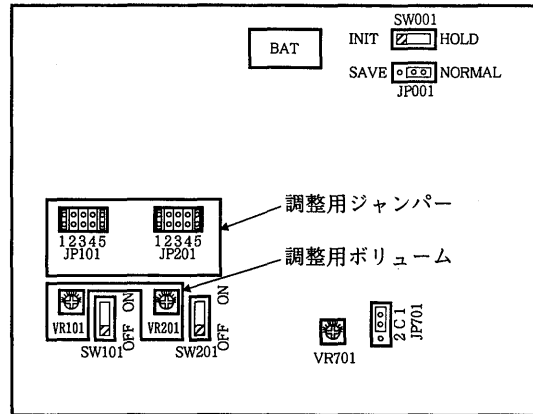
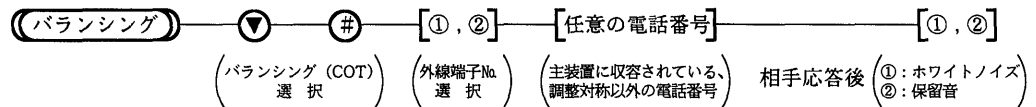


図4-3

- ③ (バラシング) ボタンを設定した専用電話機より、以下の操作を行って下さい。



- ・ 操作中 (フック) でメニューへ、(バラシング) で待機状態へ戻ります。

- ④ 受話器より送出音 (ホワイトノイズ/保留音) を聞きながら該当するVR101、201を回し、音量が最小になる所にセットします。(調整終了)  
うまく調整が行なえない場合、「1」～「3」の任意のジャンパへセットしたプラグを他のジャンパへセットして再度調整して下さい。
- ⑤ 調整が終了したら、(バラシング) ボタン押下し、待機状態へ戻します。

(ii) SLTのバラシングネットワーク調整

- ① メインカード上のJP701のプラグを「1-C」から「2-C」(調整)へ切り換えます。(P11参照)
- ② メインカード上のSW001が「HOLD」側であることを確認し、電源をONします。

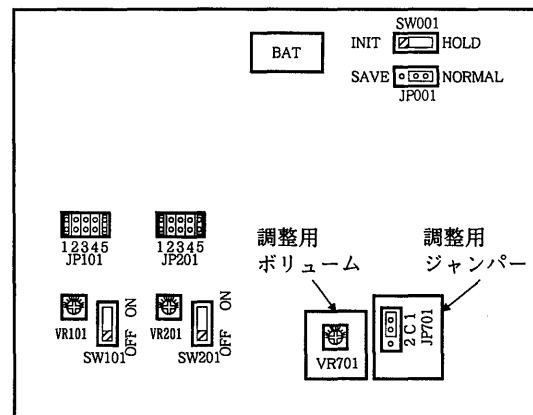


図4-4

- ③ (バラシツグ) ボタンを設定した専用電話機より、以下の操作を行って下さい。

(バラシツグ) — (▼▼▼) — (#) — (0) (9) — [調整する SLT をオフフックする] — [①, ②]  
(バラシツグ (SLT) 選択) (SLT 端子No 選択) (①: ホワイトノイズ) (②: 保留音)

- ・ 操作中 (フック) でメニューへ、(バラシツグ) で待機状態へ戻ります。
- ④ 受話器より送出音 (ホワイトノイズ / 保留音) を聞きながら、該当する VR701 を回し、音量が最小になる所にセットします。(調整終了)
- ⑤ (バラシツグ) ボタン押下し、待機状態へ戻します。

# 5 システムの立上げ

## 5-1 電源スイッチを入れる前に必ず確認して下さい

- (1) 配線ケーブルは、規格通りですか。
- (2) メインボードが異物でショートや断線変形、変色していませんか。
- (3) 局線及び電話機の配線は確実ですか。

## 5-2 立上げ順序

- (1) AC電源コードをAC100Vへさし込みます。
- (2) SW001が「INIT」にセットされているのを確認してから電源SWをONして下さい。(この操作で運用データはすべて初期状態になります。)
- (3) SW001を「HOLD」に切替えて下さい。

### 注 意

SW001を「INIT」にしておくと、再度電源SWをOFF/ONする際にシステムの運用データが全て初期値に戻ってしまいます。

### (注) システムチェック

正常に起動しているかどうかの確認は主装置にある2つのLEDにより行います。  
主装置のフロントカバーを取り外し(P4参照)以下のLEDをチェックして下さい。

表5-1

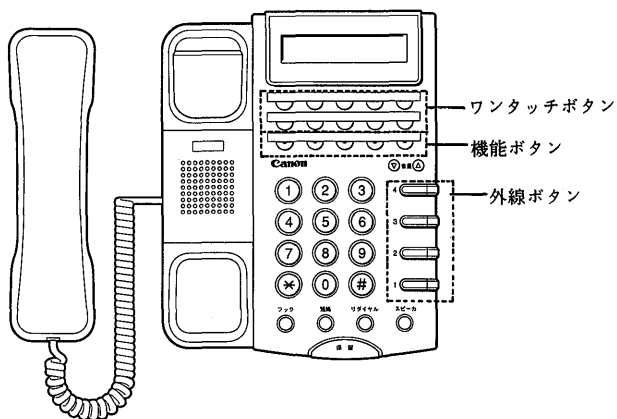
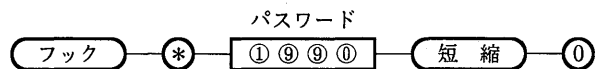
LED		機 能	動 作
記号	色		
LED 001	緑	機能使用中表示	システム内の内/外線のうち1つでも使用されていれば点灯(電話、データ登録等)
LED 002	赤	エラー表示	<u>正常時</u> 電源ON後イニシャルチェック中(約10秒間)点灯し、その後周期的(約3秒間隔)に点灯する。 <u>異常時</u> 1. 連続点灯…RAMチェックエラー 2. 不規則な点灯…プログラムの暴走 3. 点灯せず…電源が供給されていない

※ICメモリカード実装時は電源ONから運転開始まで約20秒かかります。



### 5-3 ユーザーデータの初期化（マスター電話機のみ）

- ① ユーザーデータ（システム共通短縮ダイヤル、個別短縮ダイヤル、ワンタッチボタン、機能ボタン、外線ボタン、学習エリア）の初期化を下記の操作により行います。



※ ユーザーデータの初期化を行うと、機能ボタンには、左から順に設定、代理応答、内線、ファクス、マイクが割り当てられます。（但し、Aタイプ電話機はマイクの代わりに一斉が割り当てられます。）更に、外線端子番号01～02が外線ボタン1～2に、外線増設カード実装時、外線端子番号03～04が外線ボタン3～4に割り当てられます。

図5-1

＝参 考＝

- (i) マスター電話機の初期値は、内線端子番号01に設定されています。（データ設定<プログラムNo.173>によりマスター電話機の変更ができます。）
- (ii) 停電用電話機（Dタイプ）は、内線端子番号01、02で利用できます。

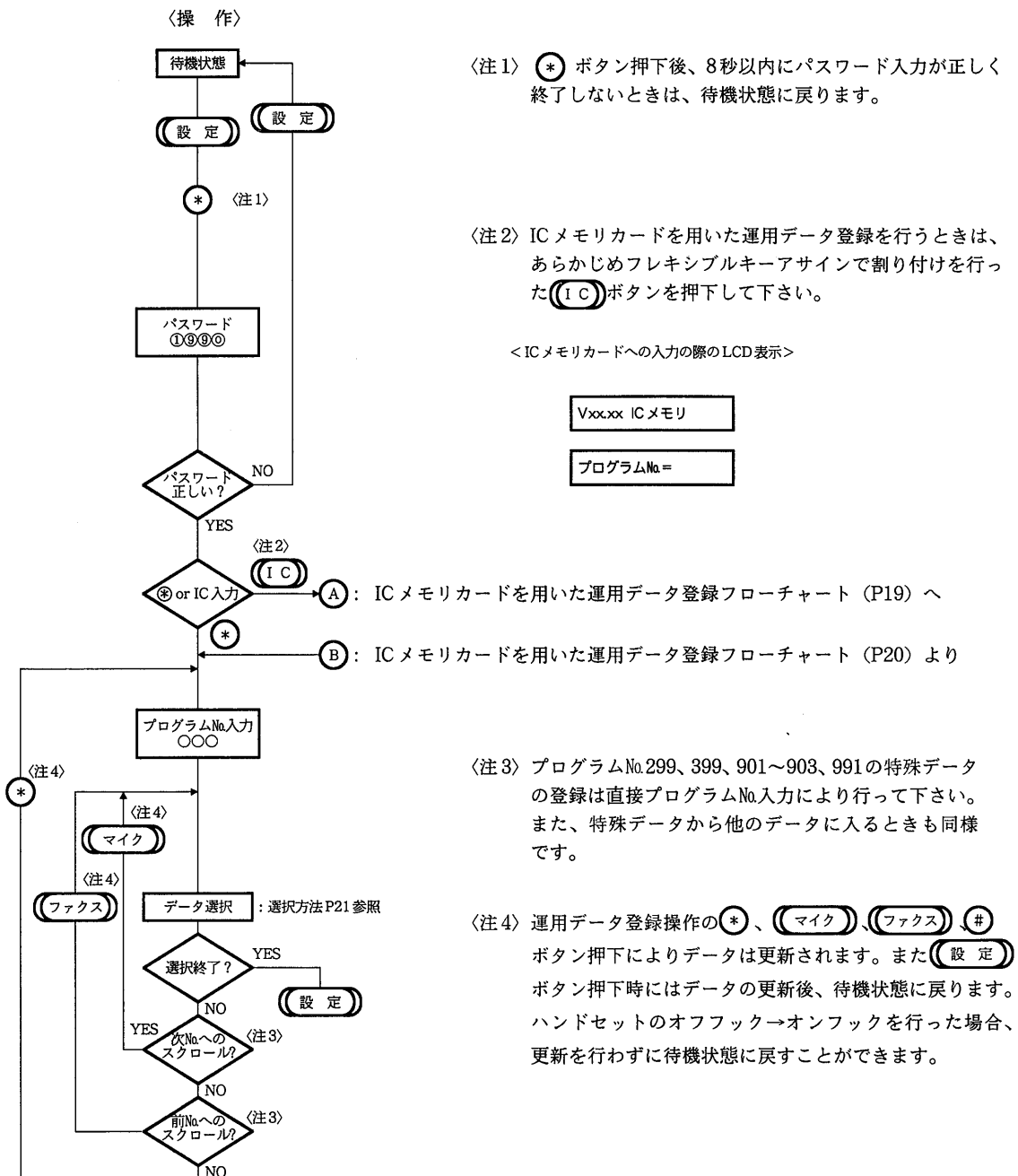
# 6 運用データ登録

## 6-1 運用データの登録

### 6-1-1 運用データ登録方法について

Aタイプ（LCD無し）電話機、SLTは運用データ登録操作は出来ません。  
 データ登録において（設定）、（マイク）、（ファクス）ボタンを使用します。これはユーザーデータの初期化（P16）を行うことにより機能ボタンに割り付けられます。また、ICメモリカードを用いたサービスを使用する場合には、フレキシブルキーアサイン（P36）で（IC）ボタンを機能ボタン等に割り付けて下さい。

以下に運用データ登録操作のフローチャートを示します。



## 6-1-2 ICメモリカードを用いた運用データ登録

運用データ登録のフローチャート (P17) において (IC) ボタン押下により④への分枝を行った場合、ICメモリカードメニューに入る前にシステムが自動的に以下の内容について、チェックします。

### フローチャート I (P19)

- ① ICメモリカードが正しくセットされているか。
- ② ICメモリカードに電池が入っていない、または電池切れではないか。
- ③ ICメモリカード用の電池の充電は十分であるか。
- ④ データ設定用にICメモリカードがフォーマットされているか。

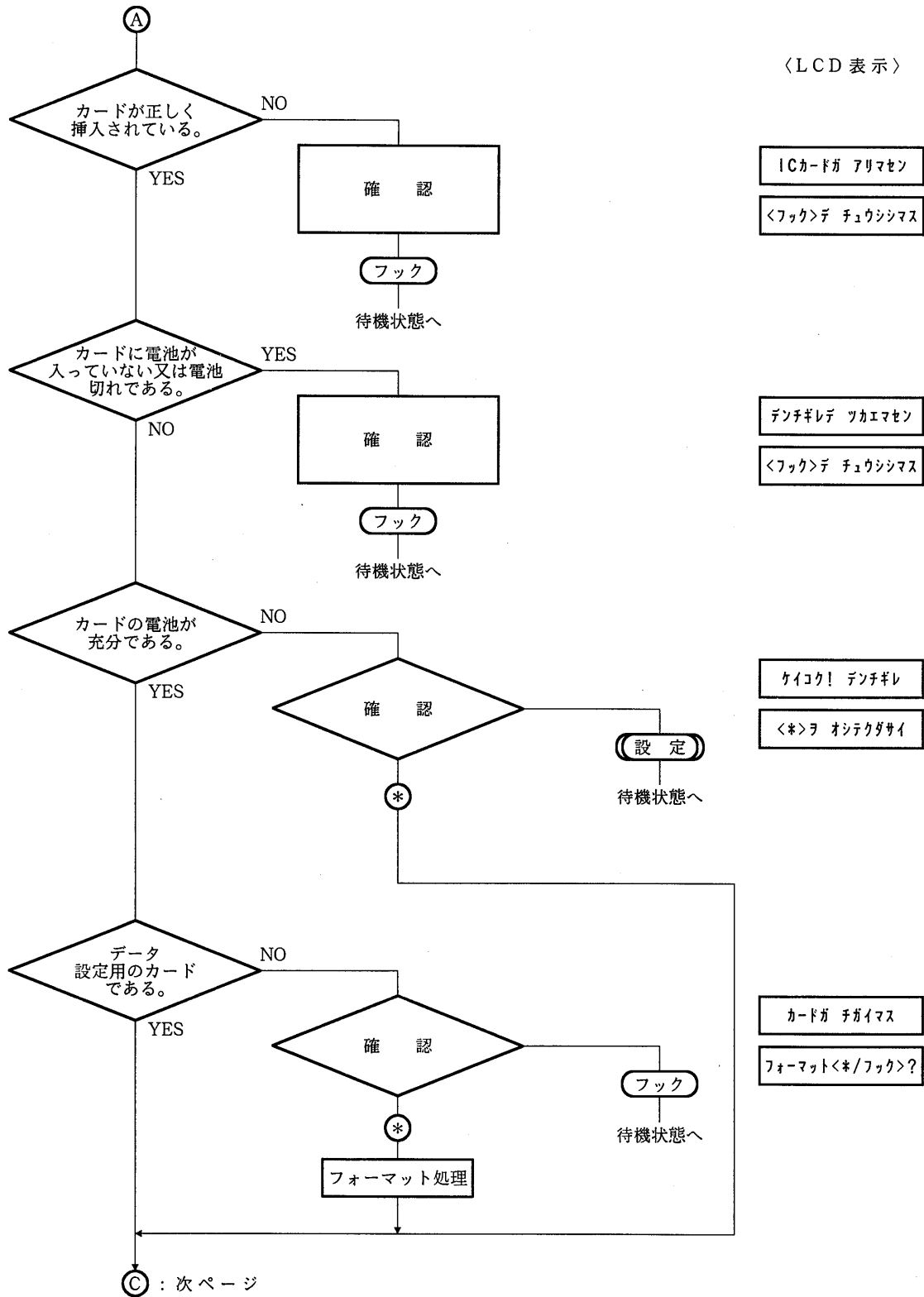
次に、ICメモリカードメニューの以下のサービスの選択を行うことができます。(選択は音量ボタン)

### フローチャート II (P20)

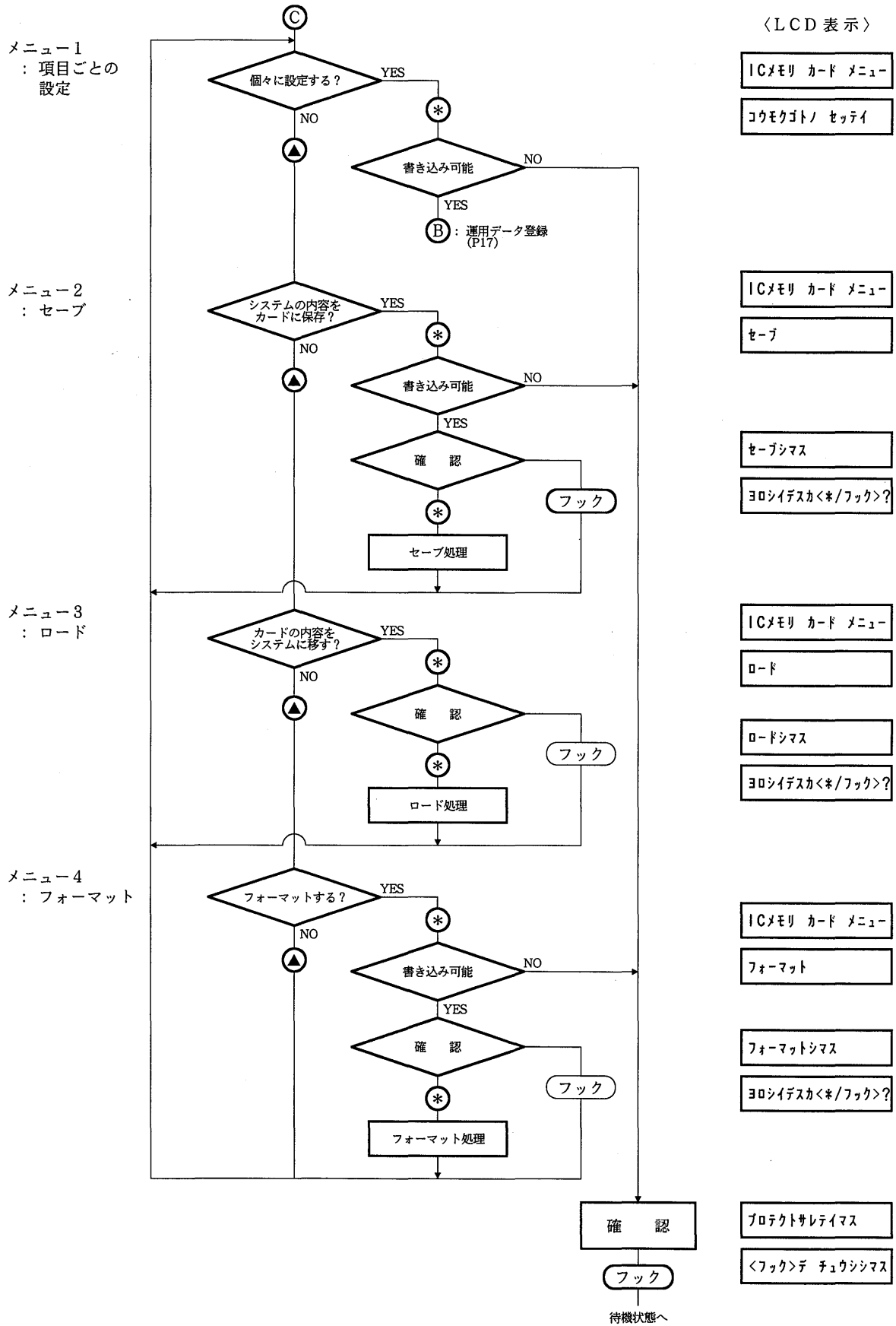
= ICメモリカードメニュー =

- メニュー1 項目ごとの設定 : ICメモリカード内の運用データを変更します。このときシステムの運用データは変更されません。
- メニュー2 セーブ : システムに登録してある運用データをICメモリカードに保存します。
- メニュー3 ロード : ICメモリカードに保存されてある運用データをシステムにロードします。
- メニュー4 フォーマット : 初期化されていないICメモリカードをフォーマットします。

システムの自動チェック





# ICメモ리카ードメニュー

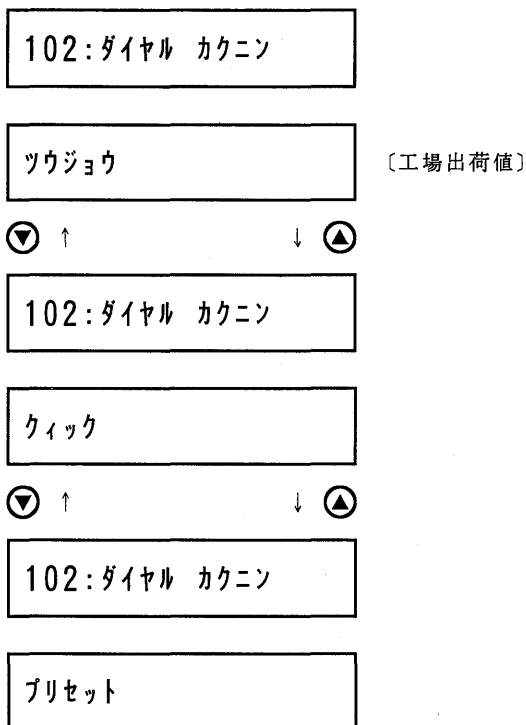


### 6-1-3 選択方法



- ・ システムデータの選択方法には、以下の2通りがあります。

< a > データ表示切替による選択 (音量ボタン   の押下による)

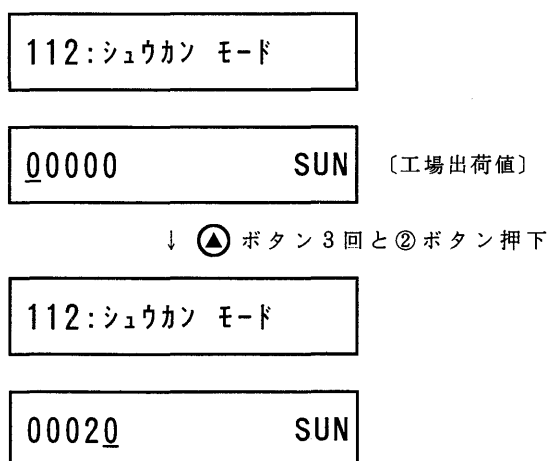
〈操作とLCD表示〉



< b > カーソル移動による選択

- ・  ボタンは、カーソル右移動、 ボタンは、カーソル左移動となります。
- ・ 数字ボタン押下で、その数を置数して、カーソルを右に1個移動させます。

〈操作とLCD表示〉



- ・ 外線（200番台）及び内線（300番台）データの選択は、以下の方法により任意の内外線端子No.を指定してから行います。尚、内外線端子No.指定後は、前ページの選択方法<a>に従って行います。

<a> 内線端子No.を入力して下さい。

〈操作とLCD表示〉

302:ダイヤル ホウシキ
ナイセンタンシNo. =
↓ “①②”
E02:ダイヤル ホウシキ
ソノタ

<b> ③ ボタン押下にて、任意の内線端子No.までスクロールさせます。

〈操作とLCD表示〉

302:ダイヤル ホウシキ
ナイセンタンシNo. =
↓ ③
E01:ダイヤル ホウシキ
ソノタ
↓ ③
E02:ダイヤル ホウシキ
ソノタ

## 6-1-4 内線番号と端子番号の関係

表6-1 内線番号と端子番号の関係

No.	用途	内線番号	端子番号	備考
①	内線1	11	01	1. マスター電話機の初期値は、プログラムNo.173に端子番号01が設定されています。 2. 電話機タイプの初期値は、端子番号01~08は取り付けられた電話機により、端子番号09はファクス、10はSLTに自動設定されます。
②	内線2	12	02	
③	内線3	13	03	
④	内線4	14	04	
⑤	内線5	15	05	
⑥	内線6	16	06	
⑦	内線7	17	07	
⑧	内線8	18	08	
⑨	単独電話1	19	09	
⑩	単独電話2	20	10	

※ 内線5~8、単独電話機2は増設カードが必要です。

## 6-1-5 設定項目

各種運用データは、プログラムNo.をもとに、以下のような項目に分類されています。

100番台 (システムデータ).....	101~108	: 発信関連
	111~116	: 着信関連
	121~125	: 保留・転送
	131~134	: 音
	141~144	: DP・PB
	151~154	: フッキング・番号
	161~166	: LCR
	171~173	: 表示
	181~183	: ドアホン
	191~192	: 特別機能
200番台 (外線データ).....	201~206	: 発信関連
	211~218	: 着信関連
	221~222	: フッキング
	231~233	: NCC・LCR
	241	: 表示・番号
	299	: 特別機能
300番台 (内線データ).....	301~308	: 発信関連
	311~318	: 着信関連
	321	: フッキング
	331	: NCC・LCR
	341~344	: 表示・番号・音
	399	: 特別機能
400番台 (NCCデータ).....	401~402	: NCC
900番台 (特殊データ).....	901~903、991	: 特殊データ



## 6-1-6 外線データ、内線データの一括設定

### (1) 外線データの一括設定

プログラムNo.299においてガイセンコピーを“スル”に設定すると、外線端子番号01のデータを全外線データへコピーします。

但し、下記のデータはコピーしません。

プログラムNo.201：トランクタイプ    202：ダイヤル方式  
                  205：発信テナント    211：着信テナント    241：電話番号

### (2) 内線データの一括設定

プログラムNo.399においてナイセンコピーを“スル”に設定すると、内線端子番号01のデータを全内線へコピーします。

但し、下記のデータはコピーしません。

プログラムNo.301：電話機タイプ    302：ダイヤル方式  
                  303：発着テナント    308：ダイレクトコール先  
                  311：内線グループ    314：一斉呼出グループ  
                  317：高音量ベル    341：内線番号

※ 外線・内線データの一括設定後、プログラムデータは自動的に“チュウシ”に切替ります。

## 6-1-7 運用データ

### 1. システムデータ

表6-2 システムデータ一覧

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
101	外線捕捉ルール	101:ガイセンホソク ルール オイバン	オイバン ワカバン	
102	ダイヤル確認方式	102:ダイヤル カニン ツウジョウ	ツウジョウ クイック プリセット	
103	PBX発信番号	103:PBXハッシンダイヤル 0	0~9	本システムがPBXに收容された時の外線発信番号を登録
104	ポーズ時間	104:ポーズ ジカン 0sec	0~3 (1秒単位)	PBX外線発信番号送出後のポーズ時間 フレキシブルポーズの時間としても用いる。
105	オートリポート回数	105:オートリポートカイスク 10カイ	(1~9)×10 (10回単位)	
106	特定市外局番	106:トクテイ シガイ - , , , ,		最大20個。0を除く2桁までの市外局番 (大型画面では、20桁まで表示)
107	市外発信規制番号	107:シガイ ハッシンキセイ - , ,		最大4個。0を除く5桁までの市外局番 (大型画面では、20桁まで表示)
108	市内発信規制番号	108:シナイ ハッシンキセイ - , ,		最大10個。5桁めまでの番号。 “*”と“#”は受話器を上げた状態で入力 (大型画面では、20桁まで表示)
111	モード切替時刻	111:モードキリカエジコク 0000, 0000, 0000, 0		最大5個。24時間制で昇順に設定する。 (大型画面では、20桁まで表示)
112	週間着信モード	112:シユウカン モード 00000 SUN		0:昼間1、1:昼間2 2:夜間1、3:夜間2 4:休日 Ⓢ ボタン押下で、曜日を選択する。

プログラム No.	項 目	LCD表示 (工場出荷値)	設 定 値	備 考
113	途中放棄検出時間	113:チャクソンホキジカン 3sec	3sec 4.5sec	着信信号がこの時間以上途切れたら、途中放棄とみなす。
114	DIL 解除	114:DIL カイジョ ナシ	ナシ アリ	着信モードがDILで、一定時間応答しないとき、通常着信にする。
115	スライド時間	115:スライド ジカン 15sec	00~60 (1秒単位)	
116	内線着信音	116:ナイセン チャクソンオン チャクソンオン1	チャクソンオン1 チャクソンオン2 チャクソンオン3	
121	保留警報	121:ホリュウ ケイホ 1min	ナシ 1min 2min 3min	外線保留後、指定時間でスピーカから警報を送出。(2回目からは、1分間隔で鳴動)
122	内線保留転送	122:ナイセンホリュウテソウ アリ	ナシ アリ	
123	外線手動転送	123:ガイセン テソウ ハッソン	ナシ ハッソン ハッチャクソン	外線-外線転送を行う条件を示す。
124	転送電話用レベル値	124:テソウワウワ レベル 3dB	3dB 6dB 9dB 0dB	
125	特別着信音	125:トクベツチャクソンオン アリ	ナシ アリ	転送電話時、転送動作音が鳴動する。
131	長時間通話警報	131:チョウジカン ケイホ ナシ	ナシ アリ	鳴動タイミングは、最初は、2分30秒、以後は、3分毎。
132	通話時標準音量 (受話器)	132:ツユキ オンリョウ 2レベル	1~3	受話器から出る音の初期レベル。オンフック後は、この値に戻る。
133	音量復帰	133:オンリョウ フキ ナシ	ナシ アリ	“アリ”のとき、スピーカ音量を次項目の値に戻す。

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
134	スピーカ音量	134:スピーカ オンリョウ 3レベル	1~5	
141	DP 送出音	141:DP ソウシュツオン アリ	ナ リ	発呼者に対する DP 送出音の有無。
142	PB 信号自動切替	142:PB ジウキリカエ ナ	ナ リ	DP 信号により発信したとき、“アリ” に設定していると極性反転を検知した後のダイヤルは PB 信号が送出されます。
143	PB メーク時間	143:PBメーク ジカン 080msec	(06~30)×10 (10ミリ秒単位)	
144	PB ブレーク時間	144:PBブレーク ジカン 080msec	(08~30)×10 (10ミリ秒単位)	
151	フッキング検出時間 (最大)	151:フッキング Max 0600msec	(01~15)×100 (100ミリ秒単位)	この値以上をオンフックとみなす。 SLT のみに有効
152	フッキング検出時間 (最小)	152:フッキング Min 200msec	(1~5)×100 (100ミリ秒単位)	この値以下を無視する。 SLT のみに有効
154	内線番号計画 (第1ダイヤルの意味)	154:ボンゴウ ケイカ 1222224653		左から、ダイヤルボタンの0~9に対応する。 1: 空き外線自動捕捉 2: 内線発信 3: ドアホン/構内放送 4: パーク保留 5: 指定外線捕捉 6: 一斉呼出 空白: 未定義
161	ダウンロード外線端子番号	161:DLガイセン 01	01~04、空白	センターからのダウンロード着信を受ける外線端子番号を設定。 空白 (フックボタン押下) 設定時はダウンロードできない。
162	ダウンロード外線電話番号	162:DLデンワボンゴウ -		0を除いた市外局番から設定。 (オプションの LCR カードを装着する必要がある)

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
163	LCR 残り開通検査回数	163:カイツウテスト カイスク 30カイ	00~60 (1回単位)	
164	モデム出力レベル	164:モデム レベル 0db	0dB 3dB 6dB	
165	定期メンテナンス情報	165:メンテナンスジョウホク xxx, xxx, xx:xx	値(X)は、運用状態に依存する。	順に、残日数・間隔日・発信時刻を示す。 LCR カードが未実装/使用中/障害中では、空白。 参照のみ可。 ICメモリカード上では、空白。
166	シリアル番号	166:シリアル番号 xxxxxxxx	各システムに固有 (9桁)	LCR カード未実装のときは、空白。 LCR カードが未実装/使用中/障害中では、空白。 参照のみ可。 ICメモリカード上では、空白。
171	時計表示	171:トキ ヒョウジ 12ジセイ	24ジセイ 12ジセイ	
172	外線端子番号表示	172:タツシNo. ヒョウジ アリ	ナシ アリ	
173	マスター電話機	173:マスター テンワキ 01		内線端子番号
181	予告音	181:ヨコクオン [ブー]	ナシ [ブー] [ピンポン]	ドアホン呼出と構内放送のとき
182	ドアホン着信音	182:ドアホンチャクシンオン 11	1~3	ドアホン1、2の着信音の種類
183	ドアホン応答有効時間	183:ドアホン オウタウ 10sec	01~60 (1秒単位)	

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
191	外線データ フリーチェンジ	191:がセソ イレカ -	入れ替える端子番号の組み合わせ	対象端子(端末)が、未使用状態であるときのみ、入れ替えが可能。 (更新操作後、データが入れ替わったことを確認すること。)
192	内線データ フリーチェンジ	192:がセソ イレカ -	入れ替える端子番号の組み合わせ	

## 2. 外線データ

表6-3 外線データ一覧

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
201	トランクタイプ	C01:トランク タイプ NTT	NTT PBX/CES ルートKDD ソノタ	フックボタン押下で、未実装
202	ダイヤル方式	C01:ダイヤル ホウシキ DP20	PB DP10 DP20	
203	応答リバース	C01:オウトウ リバース アリ	ナシ アリ	
204	切断リバース	C01:セツダン リバース アリ	ナシ アリ	
205	発信テナント	C01:ハツソ テナント 1	0~4	0: 共通テナント
206	発信可否	C01:ハツソ カヒ カノウ	フカ カノウ	
211	着信テナント	C01:チャクソ テナント 1	0~4	同じ内線グループ番号の電話機に着信する。 0: 共通テナント
212	着信音色	C01:チャクソソソ チャクソソソ1	チャクソソソ1 チャクソソソ2 チャクソソソ3 メロディ	ここで設定した音色で、鳴動パターンに従って鳴る。「メロディ」にしたときは、鳴動パターンの設定値に関わりなく、連続鳴動となる。

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
213	鳴動パターン	C01:メロウ パターン 1	0~5	0: 同期鳴動 1: 1秒鳴動2秒停止 2: 250ミリ秒2回 3: " 3回 4: 500ミリ秒鳴動停止 5: 連続音(このとき、着信音色は、「メロディ」として扱う。)
214	着信モード	C01:チャクソン モード 0, 0, 0, 0, 0		左から順に、昼間1、昼間2、夜間1、夜間2、休日の着信モード 0: 通常 1: 集中 2: 転送 3: DIL 4: DID 5: スライド 6: 夜間
215	集中着信先内線	C01:シュウチュウ ナイセン -	01~10、空白	内線端子番号
216	転送先短縮番号	C01:テンソウサキ タンシュク 00	00~89	
217	DIL 着信先内線	C01:DILナイセン -	01~10、空白	内線端子番号
218	高音量ベル	C01:ベル チャクソン ナシ	ナシ アリ	構内放送で用いるスピーカから着信音を出す。
221	フッキング送出時間	C01:フッキング ジカン 0800msec	(01~20)×100 (100ミリ秒単位)	フックボタン押下時の回線切断時間
222	切断時間	C01:セツダン ジカン 1.5sec	1.5sec 2.5sec	フラッシュボタン押下時の回線切断時間及び、回線切断から再捕捉までの待ち時間
231	NCC 契約	C01:NCCケイヤク 000		NCC1~3の契約 0: なし 1: あり
232	LCR 利用可否	C01:LCRリヨウ カ 000		左から順に日本テレコム、第2電電、日本高速通信 0: 契約なし 1: 開通待ち 2: 開通済み

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
233	LCRのSDTタイミング	C01:SDTタイミング 03sec	00~99 (1秒単位)	第2ダイヤルトーンを待つ時間
241	電話番号 外線データコピー	C01:テンク バンガ -		最大10桁。外線使用時に表示する。数字(0~9)と空白(フックボタンによる)、-(外線ボタン押下)のみ入力可。
299	外線データコピー	299:ガイセン コピー チュウ	チュウ スル	P24参照

### 3. 内線データ

表6-4 内線データ一覧

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
301	電話機タイプ	E01:テンクキ タイプ ヒョウジュン	ヒョウジュン ヒョウジュン カンジ テイデン	専用電話機は自動設定。 SLTは、SLT/ファクスの中から 選択(フックボタンで未実装)
302	ダイヤル方式	E01:ダイヤル ホウシキ ソノタ	PB DP10 DP20 ソノタ	
303	発信テナント	E01:ハッシン テナント 1	1~4	同じ発信テナント番号または“0” を設定した外線からのみ発信可
304	発信デフォルト	E01:ハッシン デフォルト ガイセン	ナイセン ガイセン	
305	外線発信可否	E01:ガイセン ハッシン 1111		各外線(1~4)に対応 0:発信不可 1:自動捕捉可 2:自動捕捉不可
306	捕捉トランクタイプ	E01:ホク トランクタイプ 0123		左の方が優先順位が高い 0:NTT 1:PBXまたはCES 2:ルートKDD 3:その他



プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
307	サービスクラス	E01:サービス クラス 00,00		昼と夜のクラス (XY) X (1桁め) 0:規制なし 1:全市外 2:市内と特定市外 3:市内 4:PBX/CES内線 5:内線のみ Y (2桁め) 0:共通短縮可 1:共通短縮不可
308	ダイレクトコール先	E01:チョクツウ ナイセン -		内線端子番号
311	内線グループ	E01:ナイセン グループ 1	1~4	同じ着信テナント番号を持つ外線からの着信のみ可
312	昼間外線着信	E01:ヒルマ / チャクシン 1111		各外線 (1~4) の着信鳴動とオフフック応答 0:鳴動なし、自動応答不可 1:鳴動あり、自動応答可 2:鳴動なし、自動応答可 3:鳴動あり、自動応答不可 (工場出荷値) 内線端子番号 01 のみ、1111。他は、0000。
313	夜間外線着信	E01:ヨル / チャクシン 1111		昼間外線着信と同じ
314	一斉呼出グループ	E01:イツセイ グループ 1	1~4	
315	ドアホン着信	E01:ドアホン チャクシン 11		0:鳴動なし 1:鳴動あり (工場出荷値) 内線端子番号 01 のみ、11。他は、00。
316	転送先ファクス	E01:テンソウ ファクス 09	09 10 空白	・ファクスボタン押下時、転送させる内線端子番号 ・ファクス通信終了通報機能を利用するファクスの内線端子番号を指定

プログラム No.	項 目	LCD表示 (工場出荷値)	設 定 値	備 考
317	高音量ベル	E01:ガイブ スピーカ ナシ	ナシ アリ	
318	SLT 内線着信鳴動パターン	E01:メイドウ パターン 1	1~2	1: 250 ミリ秒鳴動 2秒停止 2: 1秒鳴動 2秒停止
321	SLT フッキング	E01:SLTフッキング システム ホリユウ	システムホリユウ フッキングノウシュツ ダイヤルセンタク	ダイヤル選択にすると、 フッキング+0: システム保留 フッキング+1: フッキング送出
331	LCR 判断基準	E01:LCRハンダン ヒョウジユン	ナシ ヒョウジユン タンジカン	標 準: 3分 短 時 間: 1分
341	内線番号	E01:ナイセン バンゴウ 11	10~99	システム立ち上がり時は、内線端子番号順に、11から自動設定されている。
342	通話時間表示	E01:ツウワジカンヒョウジ ナシ	ナシ アリ	※課金データ転送を行うと自動的に“アリ”に設定される。
343	通話料金表示	E01:リョウキン ヒョウジ ナシ	ナシ アリ	表示のためには、課金データ転送が必要。(P38参照) ※課金データ転送を行うと自動的に“アリ”に設定される。
344	話中着信音	E01:ワチュウ チョウシンオン ナシ	ナシ アリ	通話中にスピーカから、外線またはドアホン着信を通知する。
399	内線データコピー	399:ナイセン コピー チュウシ	チュウシ スル	P24 参照

#### 4. NCC データ

表 6-5 NCC データ一覧

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
401	NCC 選択番号	401:NCCハンダ 0000, 0000, 0000		電話会社番号 (1~3) に対応する。
402	NCC 対地番号	402:NCCタイハンダ _ :		0を除いた市外局番と電話会社番号。最大50組

#### 5. 特殊データ

表 6-6 特殊データ一覧

プログラム No.	項目	LCD表示 (工場出荷値)	設定値	備考
901	リモート種別	901:リモート シュバツ スレフ	マスター スレフ	
902	リモートパスワード	902:リモート パスワード 0000	0000~9999	
903	リモート出力レベル	903:リモート レベル 0dB	0dB 3dB 6dB	

## 6-2 フレキシブルキーアサイン

電話機毎の機能ボタンもしくは、空き外線ボタン、ワンタッチボタンに特定のサービス機能を自由に登録することができます。この登録操作をフレキシブルキーアサインと言います。

下記に機能コードの一覧を示します。

表6-7 機能コード一覧

機能コード	ボタン名称	機能コード	ボタン名称
100	設定	113	オートダイヤラ
101	代理応答	114	メモダイヤル
102	内線	115	伝言
103	ファクス	116	フラッシュ
104	マイク	117	電話帳
105	アラーム	118	夜間/休日
106	不在	119	夜間発信
107	自己保留	120	LCR オフ
108	ドアホン	210~299	内線呼出* <sup>1</sup>
109	会議通話	301~304	外線* <sup>2</sup>
110	一斉	997	IC
111	キャンプオン	998	バランスング
112	放送		

\* 1 下2桁が内線番号を表します。“内線状態表示”で使用します。

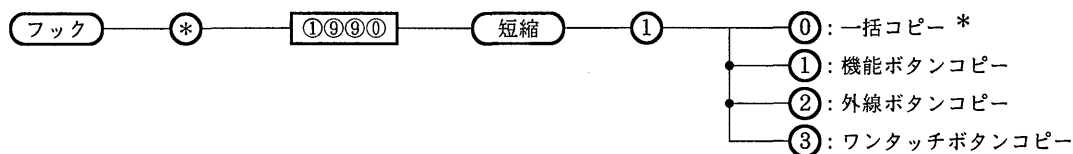
\* 2 下2桁が外線端子番号を表します。外線ボタンの登録に使用します。  
(外線ボタンのみ割り付け可能)

\* 機能の詳細はP37を参照して下さい。

### ○ 機能コピー登録 (マスター電話機のみ)

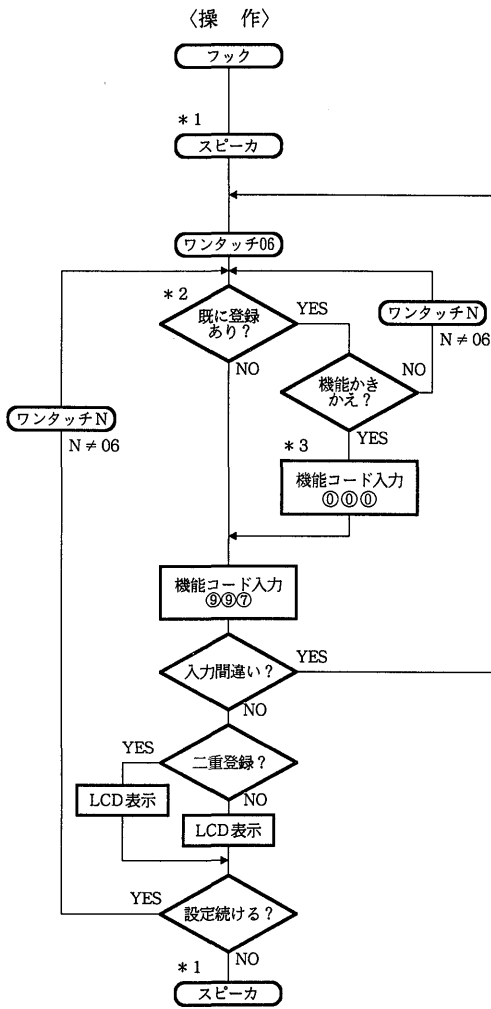
- ・フレキシブルキーアサインの一括およびボタン別コピーを行うことができます。

ユーザーデータ初期化のコピー操作を行うことにより、マスター電話機の各ボタンに割り付けられた機能を他の全内線にコピーすることができます。

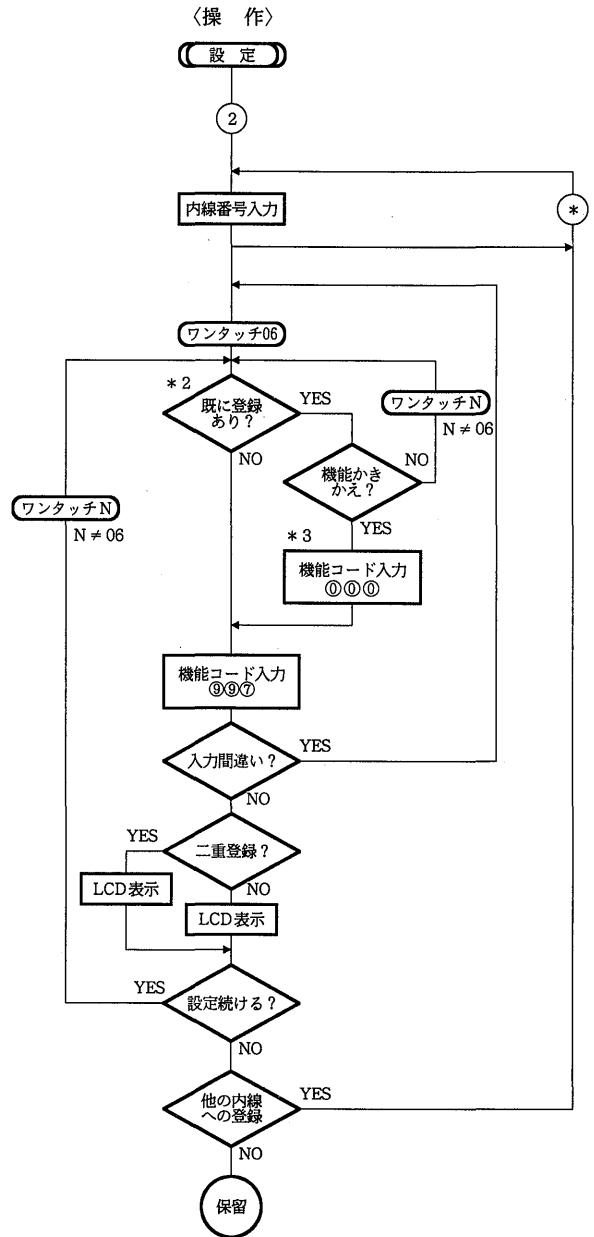


\* 一括コピーでは、外線ボタン、機能ボタン、ワンタッチボタンの内容をコピーします。

- フレキシブルキーアサインの登録方法  
 (例) 自電話機のワンタッチボタン“06”に“IC”機能(機能コード:997)を割当てます。



- マスター電話機からのフレキシブルキーアサインの登録方法  
 (例) マスター電話機から他の内線電話機のワンタッチボタン“06”に“IC”機能を割当てます。



- \* 1) オフフック/オンフックでもよい。
- \* 2) 既に機能が割りつけられている場合は、LCDの下段に機能名が表示されます。
- \* 3) 既に割りつけられている機能を変更する時は、先に“000”を入力してから機能コードを入力して下さい。

表6-8 機能コード一覧

機能コード	ボタン名称	内 容
100	*設定	各機能を設定する時に使用します。
101	代理応答	同一内線グループの他の電話機に着信があった時、それ以外の電話機でも応答出来ます。 外線着信の場合、着信モードがDILまたはDIDのとき応答出来ます。
102	*内線	発信デフォルトが外線の時内線ボタンを押下すると内線発信状態にすることが出来ます。
103	*ファクス	1. 電話機で受けたファクスの着信をファクスに転送することが出来ます。 2. キャンプオンボタンを使用することによりファクス通信終了を電話機のスピーカから通報させることが出来ます。
104	*マイク	ハンズフリー通話を行うことが出来ます。
105	*アラーム	電話機毎に時報や指定時刻にアラーム音を鳴動させることが出来ます。
106	*不在	1. 自電話機の着信を拒否することが出来ます。 2. 自電話機への着信をあらかじめ設定した他の電話機に転送することが出来ます。
107	自己保留	1. 通話中の外線を自電話機で一時保留することが出来ます。 2. 通話中の相手をパーク保留出来ます。 3. 通話中の外線を他の内線に転送することが出来ます。
108	*ドアホン	ドアホンからの着信に対して電話機で応答出来ます。また電話機からドアホンを呼び出して通話することが出来ます。
109	*会議通話	1. 内線、または外線通話中に他の内線、または外線を加えて3者通話が出来ます。 2. 外線と通話中に秘話解除を行い3者会議通話が出来ます。
110	*一斉	自己のグループ、一斉呼出グループ1~4、全グループごとに音声で呼び出すことが出来ます。
111	*キャンプオン	1. 外線が使用中の際、外線が空き次第呼出してくれる、外線予約を行うことが出来ます。 2. 内線相手が話中の場合、通話が終了すると自動的に相手呼び出します。 3. ファクスボタンを使用することによりファクス通信終了を電話機のスピーカから通報させることが出来ます。
112	*放送	外部スピーカを通して構内放送が出来ます。
113	*オートダイヤル	市販のダイヤルによる発信が出来ます。
114	*メモダイヤル	通話中に記憶した相手先へ、外線捕捉後ワンタッチで自動的にダイヤルします。
115	*伝言	相手が不在時、または話中の場合、着信時刻と内線番号を相手電話機に表示出来ます。
116	フラッシュ	ダイヤルの途中で再度、同一外線を捕捉することが出来ます。
117	*電話帳	電話帳用ICメモリカードを利用したダイヤルが出来ます。(最大500件の電話帳データを検索、発信出来ます。)
118	*夜間/休日	全外線の着信モードを切り替えられます。
119	*夜間発信	サービスクラスの昼間/夜間を切り替えます。
120	*LCR オフ	LCR機能が利用できなくなり、システム全体が通常のNTT回線に切り替わります。

\* LED付ボタンに割り付けることにより、使用状態をLEDにより確認することが出来ます。

機能コード	ボタン名称	内 容
210～299	*内線呼出	ワンタッチで特定の内線を呼び出すことができます。また、全内線をLED付ボタンに割り当てることにより内線の状態を確認することができます。
301～304	*外線	特定の外線を捕捉するための外線ボタンを任意の位置に変更することができます。
997	IC	ICメモ리카ードを用いた運用データの登録を行うことができます。
998	バランスング	バランスングの調整を行うことができます。

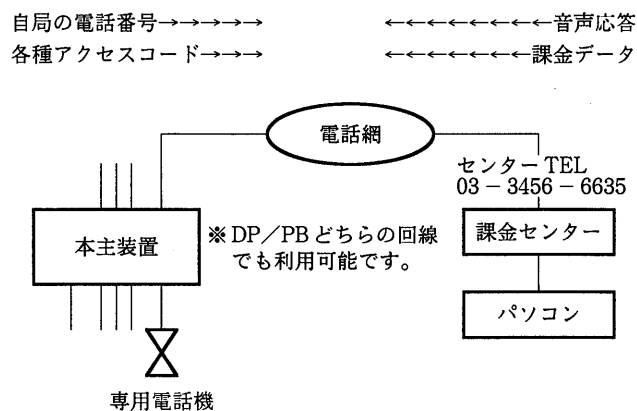
\* LED付ボタンに割り付けることにより、使用状態をLEDにより確認することができます。

### 6-3 課金データ転送

料金表示機能、NCC回線を利用した通話機能、スーパーLCR機能を利用する際、以下の課金データ転送センターからのダウンロードを行って下さい。

#### (1) 課金データ転送システム概要図

図6-1 システム概要図



#### (2) 事前準備

次のデータ入力をスムーズに行える様にメモしておくか、ワンタッチボタンに登録しておくとう便利です。

- (1) 自局の“局線1”の電話番号（市外局線を含む）を、先頭に\*、最後尾に#をつけて、ワンタッチダイヤルの10番に登録しておきます。

〔設定〕—〔短縮〕—〔ワンタッチ10〕—〔\*〕—〔自局の電話番号入力〕—〔#〕—〔#〕—〔保留〕—〔設定〕

- (2) 次のアクセスコードを、ワンタッチダイヤルボタンの09番に登録しておきます。

〔設定〕—〔短縮〕—〔ワンタッチ09〕—〔オフフック〕—〔設定〕—〔4〕—〔1〕—〔0〕—〔#〕—〔#〕—〔オンフック〕—〔保留〕—〔設定〕

(3) 運用開始

「」はアナウンス内容

1. 外線局線を捕捉しセンターにダイヤルする。  
03 - 3456 - 6635

センター自動応答

「こちらはキヤノンデジシリーズ課金転送センターです。ブーという音がなりましたら  
\*キーを押した後、ご自分の外線1の電話番号を市外局番を含め入力し、最後に#キーを  
押して下さい。」

2. ワンタッチダイヤル10を押す。(又はアナウンスどおりに入力する)

保留音 30 秒程度 (課金テーブル作成中)

「ブーという音が鳴りましたら、設定キーを押した後、410 # キーを順番に押して下さい。」

3. ワンタッチダイヤル09を押す。(又はアナウンスどおりに入力する)

ピッポッパッの音でデータ転送開始、約5分程で終了します。その後スピーカ受信を行えば、データ転送の後「課金データの転送を終了しました。データが書き込まれていることをご確認下さい。」というアナウンスがあり、自動的に回線断となります。  
(そのままオンフックしても同様です。但し、アナウンスは聞こえません。)

4. 回線自動開放通常使用状態

- 注意事項
- (1) 入力を間違えると、「間違い」のアナウンスがあって中断します。最初からやり直して下さい。
  - (2) ワンタッチに登録したデータは終了後消して下さい。
  - (3) リモート種別がスレーブになっていることを確認して下さい。  
(プログラムNo.901：工場出荷値はスレーブです。)
  - (4) 課金データ転送が正常に終了したとき、通話時間表示<プログラムNo.342>、通話料金表示<プログラムNo.343>は自動的に“アリ”に設定されます。



# 7

# ユーザデータ登録

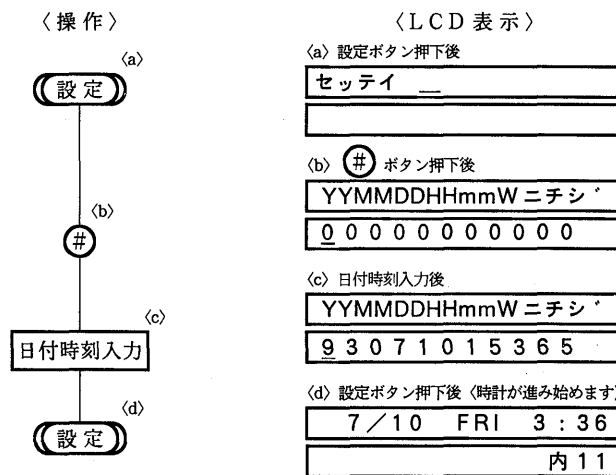
## 7-1 ユーザ運用データの登録

ユーザデータ登録は、Aタイプ電話機及びSLTではできません。

ユーザによって変更されるデータは、運用データとは異なる方法で登録することができます。

### 7-1-1 日付時刻設定（マスター電話機のみ）

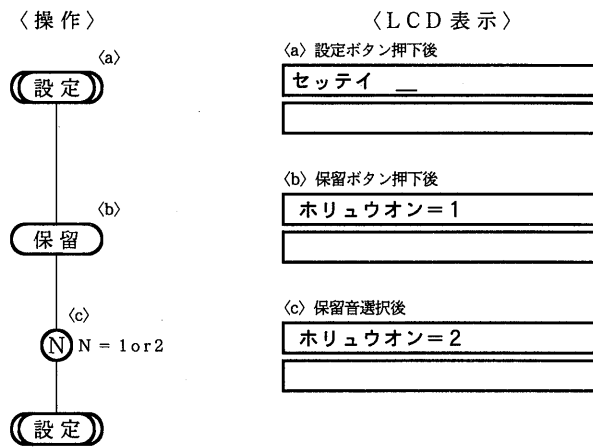
例：1993年7月10日（金）PM3時36分と入力する場合



- ※ 日付時刻入力の時の記号の割り当てを以下に示します。
- YY : 年（西暦の下2桁。1993年の場合“93”を入力）
  - MM : 月（2桁で入力する。7月の場合“07”を入力）
  - DD : 日（2桁で入力する。10日の場合“10”を入力）
  - HH : 時（24時制にて入力。PM3時の場合“15”を入力）
  - mm : 分（2桁で入力する。36分の場合“36”を入力）
  - W : 曜日（0～6が日～土に対応しています。金曜日の場合“5”を入力）

- ・ 12時間制、24時間制の表示はプログラムNo.171で変更可能です。
- ・ 時刻の設定、変更は表示方法（12時間制／24時間制）に関係なく24時間制で指定します。

## 7-1-2 保留音選択（マスター電話機のみ）



※ 保留音には以下の2種類があります。

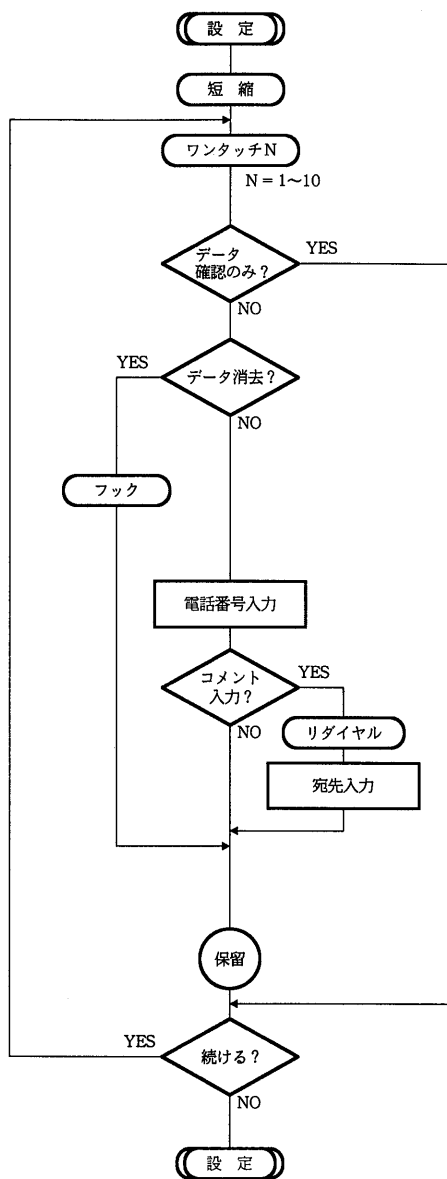
設定値	曲 目	
1	峠の我が家	: [工場出荷値]
2	グリーンスリーブス	

### 7-1-3 ワンタッチダイヤル登録

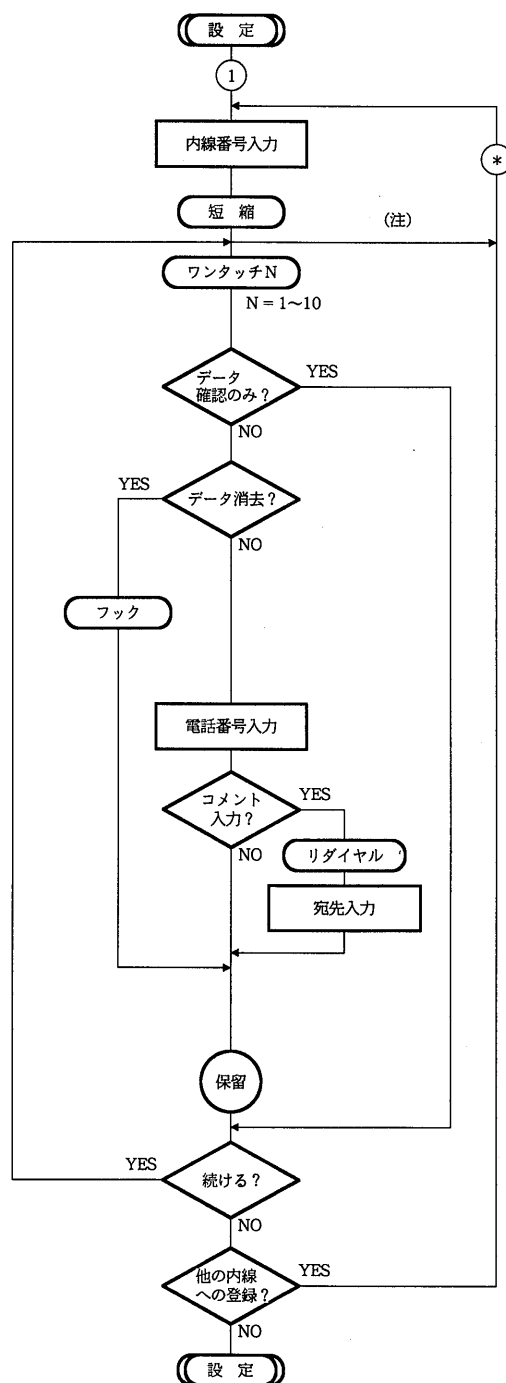
ワンタッチダイヤルは、各電話機毎に10ヶ所登録できます。また、未定義の外線ボタンと機能を取り消した機能ボタンにも登録できます。(桁数は各々16桁まで)

※ マスター電話機から全電話機のワンタッチダイヤルの登録・消去・確認が出来ます。

〈各電話機毎の登録操作〉

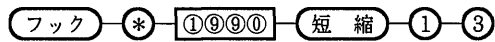


〈マスター電話機から他の電話機の登録操作〉



(注) (短縮) ボタン押下後、(\*) ボタンを押下することにより登録する内線を指定し直すことができます。

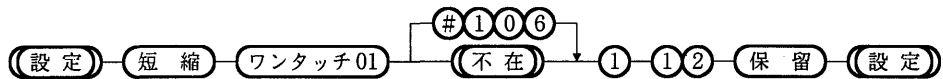
- 電話番号入力の際に (外線) ボタン、(マイク) ボタンを押下することによりポーズ (“-” 表示)、スペースを入れることができます。また、カーソルの移動は、音量ボタンにて行います。
- 各電話番号入力後、(リダイヤル) リダイヤルボタンの押下により宛先等のコメントを登録することができます。(P45参照)
- (保留) ボタンを押下しないと、データ登録及び取消は完了しません。
- マスター電話機から他の電話機の登録の際、マスター電話機で (設定)、(外線)、(マイク) として使用しているボタンへの登録はできません。その他の機能ボタン、空き外線ボタン、ワンタッチボタンへの登録は可能です。
- マスター電話機のワンタッチボタン登録後、ワンタッチボタンコピー操作を行うと全内線のワンタッチボタンの内容がマスター電話機と同じになります。



=参考=

- ワンタッチボタンには、機能ボタンまたは機能ボタンを含む一連の操作を登録することもできます。(プログラマブルキー)

(例) 内線12への不在転送設定に伴う一連の操作をワンタッチボタンの“01”に登録する。

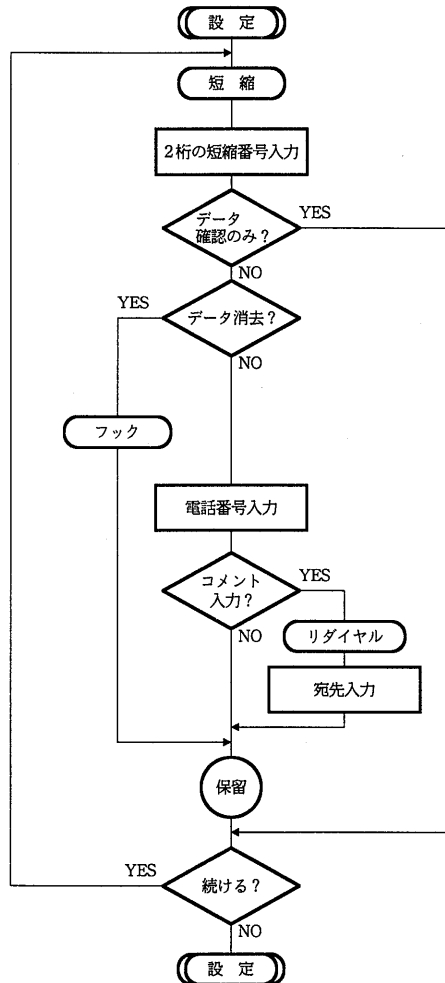


## 7-1-4 短縮ダイヤル登録

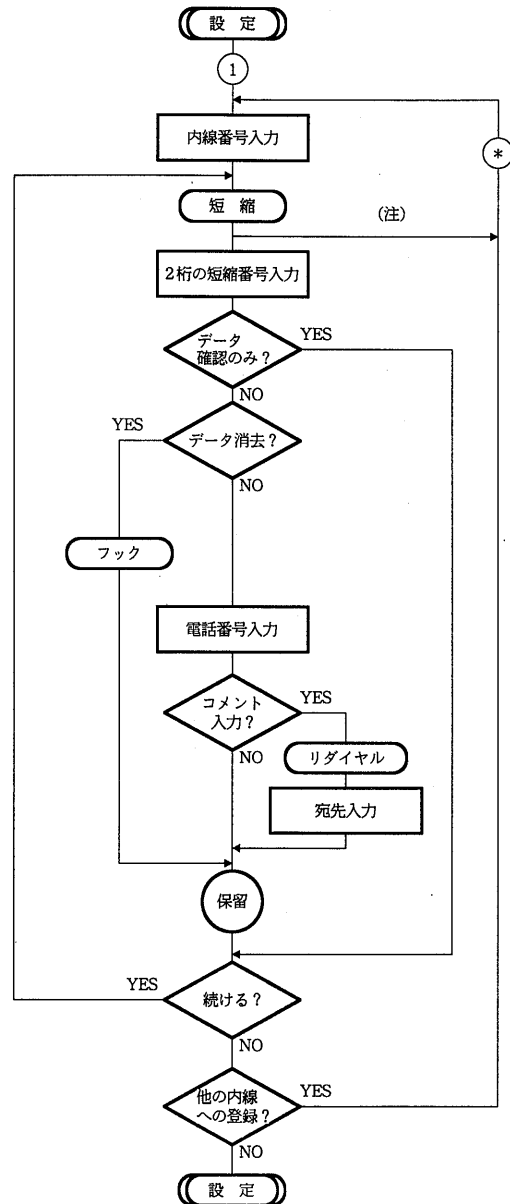
短縮ダイヤルはシステム共通の短縮番号として00~89までの90ヶ所を登録できます。(マスター電話機からのみ) また、電話機毎に個別短縮番号として90~99までの10ヶ所を登録できます。

※ マスター電話機から全電話機の個別短縮番号の登録・消去・確認ができます。

〈各電話機毎の登録操作〉



〈マスター電話機で他の電話機の登録操作〉



(注) (短縮) ボタン押下後、(\*) ボタンを押下することにより登録する内線を指定し直すことができます。

- 電話番号入力時のスペース、ポーズの入力、またはカーソルの移動についてはワンタッチダイヤルと同様です。
- 各電話番号入力後、(リダイヤル) ボタンの押下により宛先等のコメントを登録することができます。(P45 参照)
- (保留) ボタンを押下しないと、データ登録及び取消は完了しません。

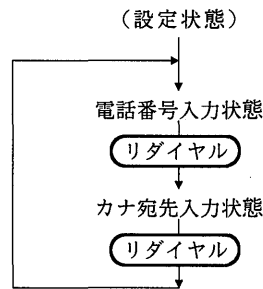
## 7-1-5 宛先入力方法

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルの登録操作において、電話番号入力後、**リダイヤル** ボタン押下で宛先入力状態になります。

### (1) B/Dタイプ電話機

16桁までのカナ宛先を入力できます。入力可能な文字はカタカナ、英文字です。

#### a. **リダイヤル** ボタン押下による入力状態の変更



#### b. カナ宛先入力時の入力文字の切替

- ・カナ宛先入力状態において**スピーカ** ボタン押下によりカタカナと英文字入力の切替が出来ます。
- ・本体付属の登録用文字シートを使用すると便利です。

カタカナ：スピーカLED消灯

	ダイヤルボタンを押す回数											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 (回)
①	ア	ァ	イ	ィ	ウ	ゥ	エ	ェ	オ	ォ		
②	カ	カ	キ	キ	ク	ク	ケ	ケ	コ			
③	サ	サ	シ	シ	ス	ス	セ	セ	ソ			
④	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ	ッ	ッ	テ	ト		
⑤	ナ	ナ	ニ	ニ	ヌ	ヌ	ネ	ネ	ノ			
⑥	ハ	ハ	ヒ	ヒ	フ	フ	ヘ	ヘ	ホ			
⑦	マ	マ	ミ	ミ	ム	ム	メ	メ	モ			
⑧	ヤ	ヤ	ャ	ャ	ユ	ユ	ユ	ユ	ヨ	ョ		
⑨	ラ	ラ	リ	リ	ル	ル	レ	レ	ロ			
⑩	ワ	ワ	ヲ	ヲ	ン							
⊛	”	。	(	)	+	-	=	/	¥	\$	%	&
#	空白	-	.	,	.	'	:	<	>	?	!	

英文字：スピーカLED点灯

	ダイヤルボタンを押す回数							
	1	2	3	4	5	6	7	8 (回)
①	1	A	B	a	b			
②	2	C	D	c	d			
③	3	E	F	e	f			
④	4	G	H	g	h			
⑤	5	I	J	i	j			
⑥	6	K	L	k	l			
⑦	7	M	N	m	n			
⑧	8	O	P	o	p			
⑨	9	Q	R	q	r			
⑩	0	S	T	s	t			
⊛	*	U	V	W	u	v	w	
#	#	X	Y	Z	x	y	z	

- ・本操作は、**設定**、**短縮**、**ワンタッチ** 押下により全ての状態で中断できます。
- ・宛先を入力したワンタッチまたは短縮ダイヤルの削除は、電話番号と宛先の各々の入力状態において**フック** ボタン押下でデータをクリアした後、**保留** ボタン押下で登録する必要があります。

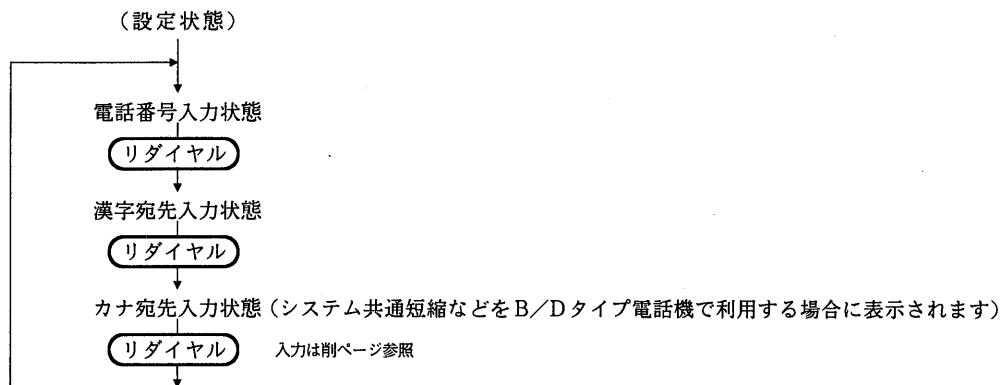
## (2) Kタイプ電話機

10桁までの漢字宛先と16桁までのカナ宛先が入力できます。

入力可能な文字は漢字宛先入力時のカタカナ、英文字、ひらがなとカナ宛先入力時のカタカナ、英文字です。

(漢字入力操作は次ページを参照して下さい。)

### a. リダイヤル ボタン押下による入力状態の変更



### b. 漢字宛先入力時の入力文字の切替

- 漢字宛先入力状態において (スピーカ) ボタン押下によりひらがな、カタカナ、英文字入力の切替が出来ます。
- 本体付属の登録用文字シートを使用すると便利です。

ひらがな：スピーカLED点滅

	ダイヤルボタンを押す回数																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 (回)													
ダイヤル	①	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	(	)	空白	う	え	お											
	②	か	き	く	け	こ	が	ぎ	ぐ	げ	ご																	
	③	さ	し	す	せ	そ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ																	
	④	た	ち	つ	っ	て	だ	ぢ	づ	ぜ	で																	
	⑤	な	に	ぬ	ね	の	ば	び	ぶ	べ	ぼ																	
	⑥	は	ひ	ふ	へ	ほ	び	ぶ	べ	ぼ	び																	
	⑦	ま	み	む	め	も																						
	⑧	や	ゃ	ゆ	ゅ	よ																						
	⑨	ら	り	る	れ	ろ																						
	⑩	わ	(	)	ん	+	-	=	/	¥	\$	%	&	!														
	⑪	空白	-	.	,	・	'	:	<	>	?	!																

カタカナ：スピーカLED消灯

	ダイヤルボタンを押す回数																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 (回)													
ダイヤル	①	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	(	)	空白	ウ	エ	オ											
	②	カ	キ	ク	ケ	コ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ																	
	③	サ	シ	ス	セ	ソ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ																	
	④	タ	チ	ツ	ッ	テ	ダ	ヂ	ヅ	ゼ	デ																	
	⑤	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	バ	ビ	ブ	ベ	ボ																	
	⑥	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	バ	ビ	ブ	ベ	ボ																	
	⑦	マ	ミ	ム	メ	モ																						
	⑧	ヤ	ャ	ユ	ュ	ヨ																						
	⑨	ラ	リ	ル	レ	ロ																						
	⑩	ワ	(	)	ん	+	-	=	/	¥	\$	%	&	!														
	⑪	空白	-	.	,	・	'	:	<	>	?	!																

英文字：スピーカLED点灯

	ダイヤルボタンを押す回数																										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 (回)												
ダイヤル	①	1	A	B	a	b																					
	②	2	C	D	c	d																					
	③	3	E	F	e	f																					
	④	4	G	H	g	h																					
	⑤	5	I	J	i	j																					
	⑥	6	K	L	k	l																					
	⑦	7	M	N	m	n																					
	⑧	8	O	P	o	p																					
	⑨	9	Q	R	q	r																					
	⑩	0	S	T	s	t																					
	⑪	*	U	V	u	v	W																				
	⑫	#	X	Y	Z	x	y																				
	⑬																										

- 本操作は、(設定)、(短縮)、(ワンタッチ) 押下により全ての状態で中断できます。

- 宛先を入力したワンタッチまたは短縮ダイヤルの削除は、電話番号と宛先の各々の入力状態において（フック）ボタン押下でデータをクリアした後、（保留）ボタン押下で登録する必要があります。
- データの登録が完了（（保留）押下）できるのは、電話番号入力状態とカナ宛先入力状態です。漢字宛先入力中は一旦カナ宛先入力状態してから（保留）ボタンを押下して下さい。
- 1個の短縮番号につき、10桁までの漢字宛先と16桁までのカナ宛先の両方を入力できます。入力操作は、電話番号の入力後、（リダイヤル）ボタン押下で漢字宛先入力状態、次の（リダイヤル）ボタン押下でカナ宛先入力状態になります。カナ宛先として入力できる文字はB/Dタイプ電話機の場合と同じです。

### 漢字入力操作

- 漢字入力はKタイプ電話機のひらがなシフト状態（スピーカボタン点滅）で可能です。

〈LCD表示〉

〈ボタン操作〉

漢字宛先
□

漢字宛先
た □

漢字宛先
1 田 2 他 3 多 4 太 5 汰 □

漢字宛先
太 □

漢字宛先
ろう □
太 □

漢字宛先
1 劣 2 婁 3 廊 4 弄 5 朗 □
太 □

漢字宛先
1 郎 □
太 □

漢字宛先
太 郎 □

ダイヤルボタン“④”を押下。

（保留）ボタン押下による漢字変換。

ダイヤルボタン“④”押下による選択。

ダイヤルボタン“⑨を5回、①を5回”押下。

（保留）ボタン押下による漢字変換。

（保留）ボタン押下による検索。

（前の表示に戻る場合は音量ボタン（▼）押下）

ダイヤルボタン“①”押下による選択。

- 漢字宛先入力終了後は（リダイヤル）ボタン押下によりカナ宛先入力状態にして（保留）ボタン押下により登録完了して下さい。
- ひらがな入力を行いたい場合は、（保留）ボタン押下による漢字変換の代わりに（リダイヤル）ボタンを押下して下さい。
- 入力位置の移動は音量ダイヤルの押下により行います。また、（フック）ボタン押下により宛先データの取消を行うことができます。
- 漢字はJIS第1水準が入力可能です。



# 8 パーツカタログ

## 8-1 主装置

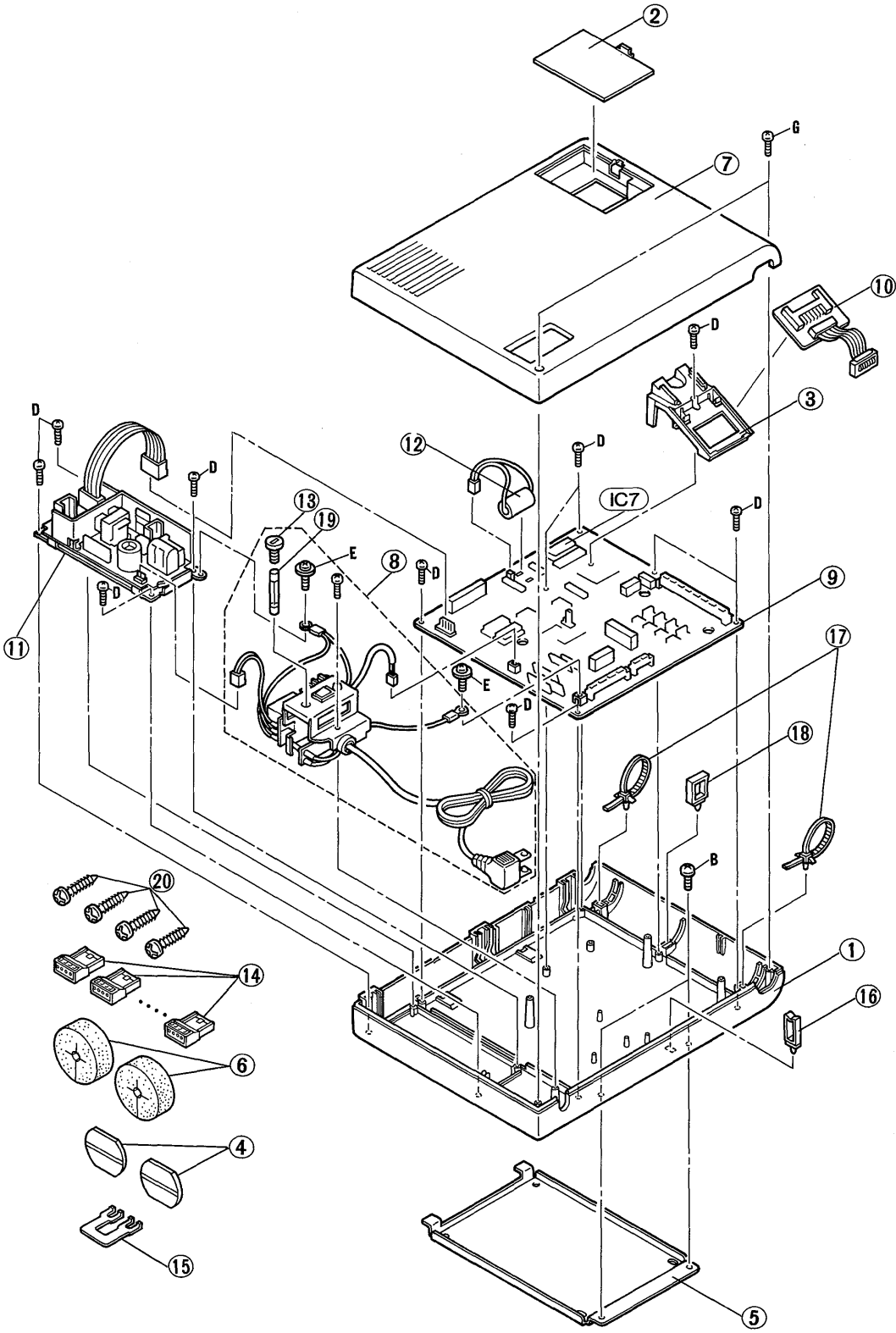


FIGURE & KEY NO.	PART NO.	RANK	Q'TY	DESCRIPTION	REMARKS
1- 1	HA1-8977-000		1	BASE CASE	
2	HA1-8978-000		1	PANEL, UPPER COVER	
3	HA1-8979-000		1	HOLDER CASE, MEMORY CARD	
4	HA1-8982-000		1	CAP, MAIN UNIT	
5	HA1-8996-000		1	BRACKET	
6	HA1-8998-000		2	SPACER, UPPER & BASE COVER	
7	HF1-8095-000		1	UPPER COVER UNIT	
8	HG1-8934-000		1	PANEL UNIT	
9	HG1-8935-000		1	MAIN BOARD ASS'Y	
10	HG1-8943-000		1	ICM UNIT	
11	HH3-5822-000		1	POWER SUPPLY UNIT	
12	HH7-1409-000		1	LITHIUM BATTERY CR17335 SE-T-C7	
13	WD9-0027-000		1	HOLDER, FUSE	
14	WS1-5203-000		5	CONNECTOR 4PIN (BLACK)	
	WS1-5242-000		2	CONNECTOR 4PIN (BLUE)	
15	WT1-0430-000		1	SHORT BAR	
16	WT2-0499-000		1	CABLE CLAMP	
17	WT2-5041-000		2	TIE, CABLE	
18	WT2-5187-000		1	CABLE CLAMP	
19	X66-6622-000		1	SLOW BLOW FUSE 3A 125V	
20	XA9-0433-000		4	SCREW, PH5.1 X25	
IC 7	HH5-0135-000		1	IC, AM27C020-150DC, EP-ROM 2MBIT AMD	

# 8-2 専用電話機

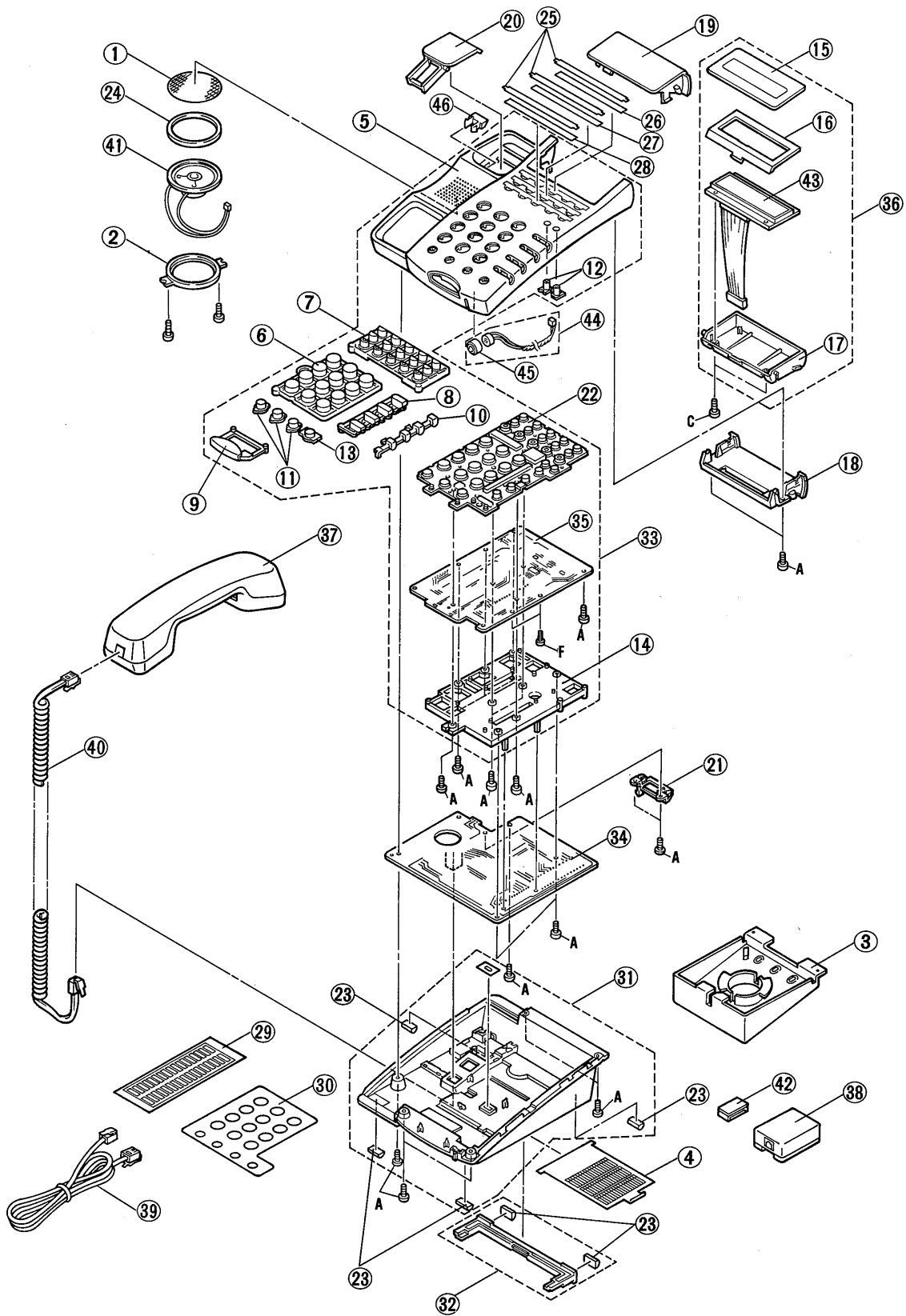


FIGURE & KEY NO.	PART NO.	RANK	Q'TY	DESCRIPTION	REMARKS
2- 1	HA1-4688-000		1	DUSTPROOF SHEET, SPEAKER	
2	HA1-7925-000		1	BRACKET, SPEAKER UNIT	
3	HA1-8931-000		1	WALL ATTACHMENT PLATE	
4	HA1-8936-000		1	TELEPHONE ADDRESS SHEET	
5	HA1-9001-000		1	UPPER CASE	
6	HA1-9003-000		1	KEYTOP SET, DIAL KEY	
7	HA1-9004-000		1	KEYTOP SET, FO KEY	
8	HA1-9005-000		1	KEYTOP SET, CO KEY	
9	HA1-9006-000		1	KEYTOP, HOLD KEY	
10	HA1-9007-000		1	COVER, LED LAMP	
11	HA1-9008-000		3	KEYTOP, 3KEY	
12	HA1-9009-000		2	KEYTOP, VOLUME KEY	
13	HA1-9010-000		1	KEYTOP, SPEAKER KEY	
14	HA1-9011-000		1	SPACER	
15	HA1-9013-000		1	COVER, LCD UNIT (B.D)	· B D · · · ·
	HA1-9014-000		1	COVER, LCD UNIT (K)	· · · K · · · ·
16	HA1-9015-000		1	HOLDER PLATE, LCD UNIT	· B D K · · · ·
17	HA1-9016-000		1	LCD CASE	· B D K · · · ·
18	HA1-9017-000		1	HOLDER COVER, LCD TILT ADJUSTMENT	· B D K · · · ·
19	HA1-9018-000		1	COVER, TEL A	A · · · · · ·
20	HA1-9019-000		1	ARM, HOOK SW	
21	HA1-9020-000		1	HOLDER, HOOK SW	
22	HA1-9021-000		1	KEY BOARD PAD, RUBBER(Q)	
23	HA1-9022-000		6	FOOT, FORM RUBBER	
24	HA1-9023-000		1	HOLDER, SPEAKER UNIT	
25	HA1-9024-000		1	FUNCTION SHEET COVER	
26	HA1-9025-000		1	FUNCTION SHEET (01-05), PET FILM	
27	HA1-9026-000		1	FUNCTION SHEET (06-10), PET FILM	
28	HA1-9027-000		1	FUNCTION SHEET, PET FILM	· B D K · · · ·
	HA1-9028-000		1	FUNCTION SHEET (A), PET FILM	A · · · · · ·
29	HA1-9029-000		1	FUNCTION SEAL, PAPER	
30	HA1-9034-000		1	CHARACTER REGISTRATION SHEET, PET FILM	
31	HF1-8093-000		1	BASE CASE ASS'Y	
32	HF1-8094-000		1	STAND, TEL	
33	HG1-8950-000		1	UPPER CASE UNIT (A.B.K)	A B · K · · · ·
	HG1-8953-000		1	UPPER CASE UNIT (D)	· · · D · · · ·
34	HG1-8954-000		1	MAIN (A) BOARD ASS'Y	A · · · · · ·
	HG1-8955-000		1	MAIN (B) BOARD ASS'Y	· B · · · · · ·
	HG1-8956-000		1	MAIN (D) BOARD ASS'Y	· · · D · · · ·
	HG1-8957-000		1	MAIN (K) BOARD ASS'Y	· · · K · · · ·
35	HG1-8958-000		1	PCB ASS'Y, KEYTOP SET (A.B.K)	A B · K · · · ·
	HG1-8959-000		1	PCB ASS'Y, KEYTOP SET (D)	· · · D · · · ·
36	HG1-8963-000		1	LCD (B.D) UNIT	· B D · · · ·
	HG1-8964-000		1	LCD (K) UNIT	· · · K · · · ·
37	HG1-8965-000		1	HAND SET UNIT	
38	HH2-1460-000		1	ROSETTE	
39	HH2-1837-000		1	MODULAR CORD ASS'Y	
40	HH2-8316-000		1	CURL CORD	
41	HH7-1411-000		1	SPEAKER UNIT	
42	HH7-1566-000		1	MAGNET, ROSETTE HOLDER	
43	HH7-1819-000		1	LCD MODULE (B.D)	· B D · · · ·
	HH7-1820-000		1	LCD MODULE (K)	· · · K · · · ·
44	HH7-1821-000		1	MIC UNIT	
45	XH9-0081-000		1	HOLDER, MIC UNIT	
46	HA1-9035-000		1	HANGER, HANDSET	

FIGURE & KEY NO.	PART NO.	RANK	Q'TY	DESCRIPTION	REMARKS
3- A B C D E	XB1-7301-007		AR	SCREW, BH3X10	
	XB2-4401-005		AR	SCREW, PH4X10	
	XB4-7200-805		AR	SCREW, TAP, BH2X8	
	XB4-7301-209		AR	SCREW, TAP TIGHT, BINDING HEAD	
	XB6-7300-605		AR	SCREW, TAP, M3X6	
F G	XB4-7201-007		AR	SCREW, TAP TIGHT, BINDING HEAD M3x8	
	XB4-7301-000		AR	SCREW, BH3X14	

## NUMERICAL INDEX

PART NO.	KEY NO.	DESCRIPTION	PART NO.	KEY NO.	DESCRIPTION
HA1-4688-000	2-1	DUSTPROOF SHEET, SPEAKER	HH2-1837-000	2-39	MODULAR CORD ASS'Y
HA1-7925-000	2-2	BRACKET, SPEAKER UNIT	HH2-8316-000	2-40	CURL CORD
HA1-8931-000	2-3	WALL ATTACHMENT PLATE	HH3-5822-000	1-11	POWER SUPPLY UNIT
HA1-8936-000	2-4	TELEPHONE ADDRESS SHEET	HH5-0135-000	IC7	IC, AM27C020-150DC, EPROM 2MBIT
HA1-8977-000	1-1	BASE CASE	HH7-1409-000	1-12	LITHIUM BATTERY CR17335 SE-T-C7
HA1-8978-000	1-2	PANEL, UPPER COVER	HH7-1411-000	2-41	SPEAKER UNIT
HA1-8979-000	1-3	HOLDER CASE, MEMORY CARD	HH7-1566-000	2-42	MAGNET, ROSETTE HOLDER
HA1-8982-000	1-4	CAP, MAIN UNIT	HH7-1819-000	2-43	LCD MODULE (B.D)
HA1-8996-000	1-5	BRACKET	HH7-1820-000	2-43	LCD MODULE (K)
HA1-8998-000	1-6	SPACER, UPPER & BASE COVER	HH7-1821-000	2-44	MIC UNIT
HA1-9001-000	2-5	UPPER CASE	WD9-0027-000	1-13	HOLDER, FUSE
HA1-9003-000	2-6	KEYTOP SET, DIAL KEY	WS1-5203-000	1-14	CONNECTOR 4PIN (BLACK)
HA1-9004-000	2-7	KEYTOP SET, FO KEY	WS1-5242-000	1-14	CONNECTOR 4PIN (BLUE)
HA1-9005-000	2-8	KEYTOP SET, CO KEY	WT1-0430-000	1-15	SHORT BAR
HA1-9006-000	2-9	KEYTOP, HOLD KEY	WT2-0499-000	1-16	CABLE CLAMP
HA1-9007-000	2-10	COVER, LED LAMP	WT2-5041-000	1-17	TIE, CABLE
HA1-9008-000	2-11	KEYTOP, 3KEY	WT2-5187-000	1-18	CABLE CLAMP
HA1-9009-000	2-12	KEYTOP, VOLUME KEY	X66-6622-000	1-19	SLOW BLOW FUSE 3A 125V
HA1-9010-000	2-13	KEYTOP, SPEAKER KEY	XA9-0433-000	1-20	SCREW, PH5.1 X25
HA1-9011-000	2-14	SPACER	XH9-0081-000	2-45	HOLDER, MIC UNIT
HA1-9013-000	2-15	COVER, LCD UNIT (B.D)			
HA1-9014-000	2-15	COVER, LCD UNIT (K)			
HA1-9015-000	2-16	HOLDER PLATE, LCD UNIT			
HA1-9016-000	2-17	LCD CASE			
HA1-9017-000	2-18	HOLDER COVER, LCD TILT ADJUSTMENT			
HA1-9018-000	2-19	COVER, TEL A			
HA1-9019-000	2-20	ARM, HOOK SW			
HA1-9020-000	2-21	HOLDER, HOOK SW			
HA1-9021-000	2-22	KEY BOARD PAD, RUBBER(Q)			
HA1-9022-000	2-23	FOOT, FORM RUBBER			
HA1-9023-000	2-24	HOLDER, SPEAKER UNIT			
HA1-9024-000	2-25	FUNCTION SHEET COVER			
HA1-9025-000	2-26	FUNCTION SHEET (01-05), PET FILM			
HA1-9026-000	2-27	FUNCTION SHEET (06-10), PET FILM			
HA1-9027-000	2-28	FUNCTION SHEET, PET FILM			
HA1-9028-000	2-28	FUNCTION SHEET (A), PET FILM			
HA1-9029-000	2-29	FUNCTION SEAL, PAPER			
HA1-9034-000	2-30	CHARACTER REGISTRATION SHEET			
HF1-8093-000	2-31	BASE CASE ASS'Y			
HF1-8094-000	2-32	STAND, TEL			
HF1-8095-000	1-7	UPPER COVER UNIT			
HG1-8934-000	1-8	PANEL UNIT			
HG1-8935-000	1-9	MAIN BOARD ASS'Y			
HG1-8943-000	1-10	ICM UNIT			
HG1-8950-000	2-33	UPPER CASE UNIT (A.B.K)			
HG1-8953-000	2-33	UPPER CASE UNIT (D)			
HG1-8954-000	2-34	MAIN (A) BOARD ASS'Y			
HG1-8955-000	2-34	MAIN (B) BOARD ASS'Y			
HG1-8956-000	2-34	MAIN (D) BOARD ASS'Y			
HG1-8957-000	2-34	MAIN (K) BOARD ASS'Y			
HG1-8958-000	2-35	PCB ASS'Y, KEYTOP SET (A,B,K)			
HG1-8959-000	2-35	PCB ASS'Y, KEYTOP SET (D)			
HG1-8963-000	2-36	LCD (B.D) UNIT			
HG1-8964-000	2-36	LCD (K) UNIT			
HG1-8965-000	2-37	HAND SET UNIT			
HH2-1460-000	2-38	ROSETTE			

**Canon**